さらに詳しい使い方

PictureProject の使い方をさらに詳しく説明します

- 写真の取り扱いについて 2 ページ
- パレットについて 5 ページ
- 写真の編集について 4 ページ

登録

- パソコン内の画像をまとめて登録する 6 ページ

転送

- 転送する画像を選択する 7 ページ
- 転送時の設定をする 9 ページ
- 転送時に画像をアルバムに登録する 8 ページ

整理・表示

- 整理モード 13 ページ
- 写真の属性を見る 17 ページ
- 写真情報を見る 19 ページ
- 写真の名前を変更する 16 ページ
- 写真に属性を付ける（付箋 / プロテクト / 非表示） 18 ページ
- 写真をキーワードで管理する 21 ページ

編集

- 編集モード 23 ページ
- 階調を補正する（D-Lighting HS） 25 ページ
- モノクロ・セピア写真にする（色変換） 27 ページ
- 写真の傾きを補正する 29 ページ
- 写真の一部を切り取る 31 ページ
- 写真を JPEG/TIFF 形式のファイルとして出力する 33 ページ
- 他のアプリケーションで開く 36 ページ
- 明るさを調整する（明るさ） 24 ページ
- 色のあざやかさを調整する（カラーブースタ） 26 ページ
- 写真の輪郭を強調する（輪郭強調） 28 ページ
- 赤目補正機能を使う 30 ページ
- 編集状態を保存する（マーカー） 32 ページ
- パノラマ合成写真を作成する 34 ページ

デザインアルバム

- デザインモード 38 ページ
- レイアウト設定 40 ページ
- 写真を入れ換える／ページを移動する 42 ページ
- 写真表示エリアの表示方法を切り換える 39 ページ
- 写真を追加する 41 ページ

その他

- 印刷の設定 43 ページ
- E-mail の設定 48 ページ
- ディスク作成について 52 ページ
- 製本の設定 59 ページ
- 自動アップデート（Nikon Message Center） 63 ページ
- スライドショーの設定と保存 45 ページ
- オンラインアルバムの登録設定 49 ページ
- Pictmotion の設定（Windows のみ） 55 ページ
- オプション（環境設定） 60 ページ

次ページへ

写真の取り扱いについて

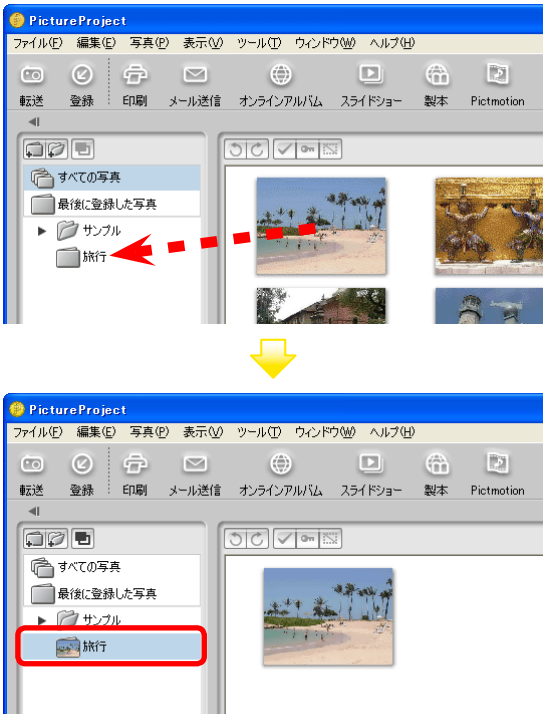
PictureProject の写真について

アルバム一覧の「すべての写真」を選択すると、PictureProject に登録された写真をすべて写真表示エリアに表示することができます（写真表示エリアには、保存されているフォルダに関係なく、すべての写真が表示されます）。

アルバム一覧の「最後に登録した写真」を選択すると、PictureProject Transfer で最後に転送された写真または、最後に登録された写真が写真表示エリアに表示されます。

アルバムについて

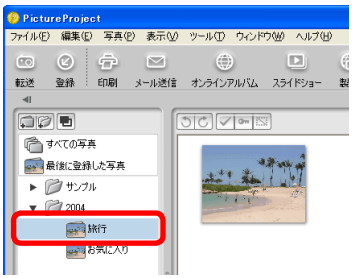
写真表示エリアの写真から、好きな写真を集めて、１つのアルバムとしてまとめることができます。例えば、新規アルバムで「旅行」というアルバムを作成し、「旅行」に関連する写真をドラッグ＆ドロップで、アルバムの中に入れると、「旅行」アルバムが完成します。「旅行」アルバムを選択すると、このアルバムに登録した写真のみが写真表示エリアに表示されます。



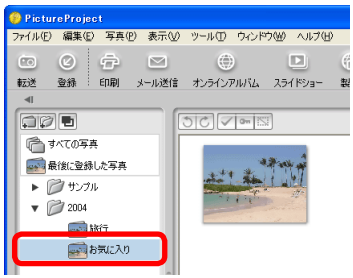
写真の取り扱いについて (2/2)

写真を複数のアルバムに登録する

１つの写真を、複数のアルバムに登録することもできます。例えば、旅行先で撮影したお気に入りの写真を「旅行」アルバムと「お気に入り」アルバムに登録することができます。



「旅行」アルバム



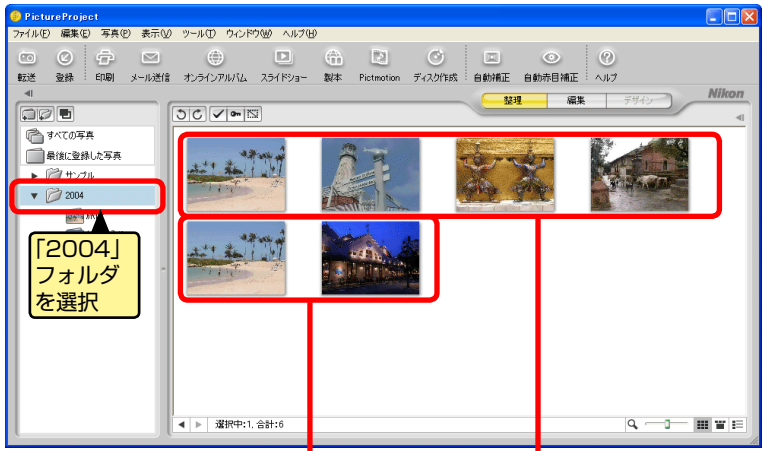
「お気に入り」アルバム

元画像について

PictureProject はアルバムに登録されている情報をもとに、パソコンに保存されている画像を呼び出して PictureProject 上に表示しているので、複数のアルバムに写真を登録しても、元画像が増えることはありません。

フォルダについて

作成したアルバムは「フォルダ」にまとめることができます。「フォルダ」はアルバムを入れる引き出しの役割を持っています。たとえば、作成した「旅行」アルバムと「お気に入り」アルバムを「2004」フォルダにまとめると、「2004」フォルダを選択した時に写真表示エリアに「旅行」アルバムと「お気に入り」アルバムに含まれるすべての写真が表示されます。



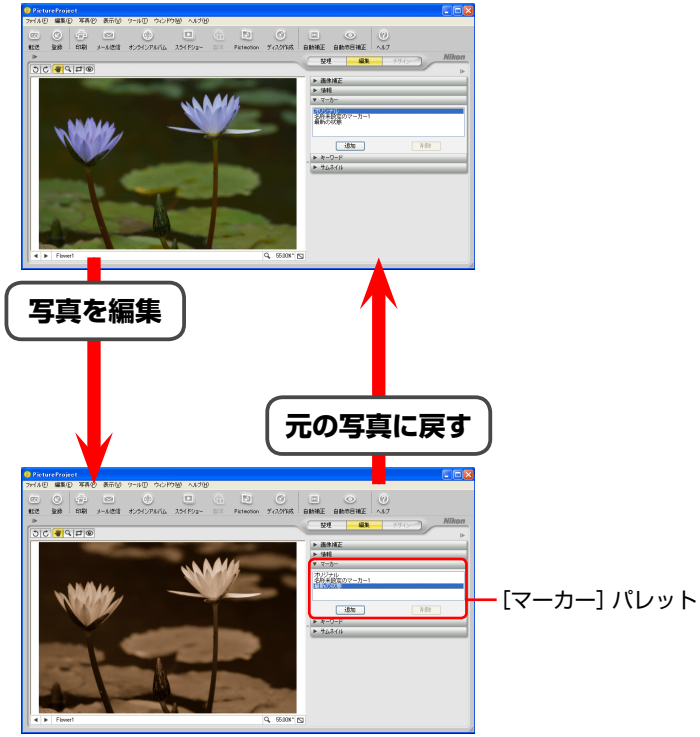
フォルダについてのご注意

「フォルダ」には直接写真を登録することはできません。また、アルバム内に「フォルダ」を作成することはできません。

写真の編集について

写真の編集と元の写真の関係について

PictureProject の場合、写真を編集すると、保存操作を行わなくても自動的に最新の編集結果が元の写真に反映されます。また、「マーカー」パレットの［オリジナル］を選択すれば、簡単に元の写真に戻すこともできます。



同一の写真を複数のアルバムに登録している場合、1 つのアルバムに登録されている写真を編集すると、他のアルバムに登録されている写真も同じように編集されます。また、1 つの写真を元の写真に戻した場合、他のアルバムに登録されている写真も元の写真に戻ります。

編集した写真のファイルサイズについて

PictureProject で写真の編集を行った場合、ファイルサイズはオリジナルの状態よりも大きくなります（JPEG や TIFF の場合、最大約 2 倍）。

［マーカー］パレットで［オリジナル］を選択したり、［写真］メニューの［元の状態に戻す］を選択すると、写真のファイルサイズはほぼ元に戻ります。また、PictureProject から写真を JPEG または TIFF 形式の別ファイルとして出力すると、出力されるファイルサイズは出力時の設定に合わせて最適化されます。

Nikon Capture 4（Version 4.1 以降）で編集した写真について

Nikon Capture 4（Version 4.1 以降）の［Digital DEE］、［イメージダストオフ］、［ノイズリダクション］パレットで編集を行い、NEF 形式で保存した写真は、整理モードの写真表示エリアでは編集内容が反映されていないプレビュー写真が表示されます。編集内容が反映された写真を表示する場合は、編集モードで実際の写真を表示してください。ただし［Digital DEE］パレットによる編集内容は編集モードの表示にも反映されません。

Capture NX で編集した写真について

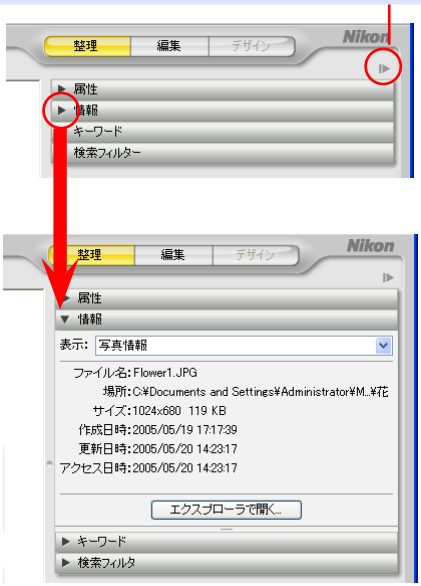
Capture NX で編集して NEF 形式で保存した写真を PictureProject で編集すると、Capture NX の編集結果が消えてしまいますのでご注意ください。ただし基本画像調整（カメラ調整、RAW 調整、レンズ調整、明るさと色の調整、細部の調整）の結果を除きます。

パレットについて

パレットの操作について

パレットの左端にある ▶ をクリックするとパレットが開きます。

このボタンをクリックすると、パレットを隠し、写真表示エリアを広げることができます。



パレットの順番を入れ換える

ドラッグ操作により、各パレットの順番を入れ換えることができます。パレットを選択し、移動したい場所にドラッグします。

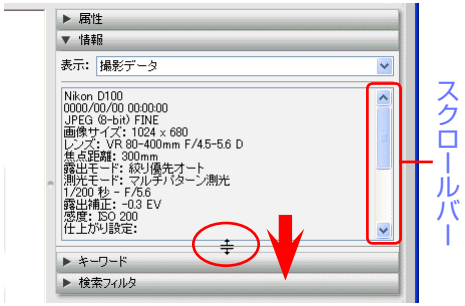
移動するパレットを選択

移動したい場所にドラッグ

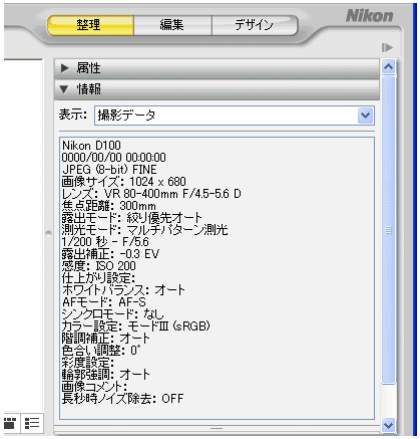
移動完了

パレットの表示領域を変更する

［整理］モードの［情報］パレットのみ、パレットの表示領域を変更できます。スクロールバーが表示されていて、内容がすべて表示されていないときに便利です。



パレットの下部にマウスを移動させると、カーソルが ⇕ に変わります。そのままドラッグすると、パレットの大きさを変更できます。

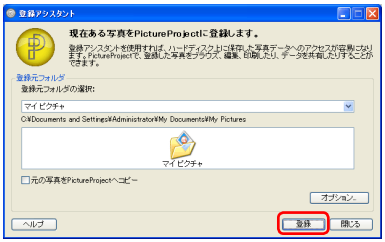


登録：パソコン内の画像をまとめて登録する

登録アシスタントを使用してパソコン内の画像を PictureProject に登録できます。

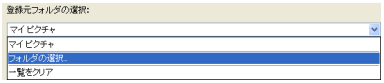
1 ［ファイル］メニューから［登録アシスタント］を選択すると、［登録アシスタント］ダイアログが表示されます。

2 ［登録］ボタンをクリックすると、［登録元フォルダ］に表示されているフォルダにあるすべての画像の登録を開始します（すでに登録済みの写真は登録されません）。

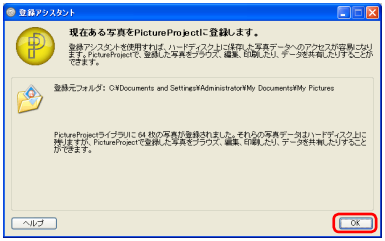


登録元のフォルダを変更する場合

［登録元フォルダの選択］メニューから［フォルダの選択］を選択すると表示される［フォルダの参照］ダイアログでフォルダを指定します。



3 登録の完了を示すダイアログが表示されますので、［OK］ボタンをクリックして、登録を終了します。



4 アルバム一覧の「最後に登録した写真」を選択すると、登録した写真が写真表示エリアに表示されます。

登録する画像の名前を変更する

［オプション］ボタンをクリックすると表示される［名前を変更］ダイアログで、登録する写真の名前を変更することができます（［元ファイルをコピー］チェックボックスがオンの場合は、コピーされるファイル名も変更されます）。［名前を変更］ダイアログの変更内容は、転送設定の **［名前を変更］パネル**をご覧ください。

［名前を変更］ダイアログの設定は、**［登録］のオプション**、**PictureProject Transfer の［転送設定］**および**［オプション（環境設定）］**からも設定できます。

［元の写真を PictureProject へコピー］チェックボックス

チェックボックスをオン（☑）にすると、元の写真のコピーが PictureProject に登録されます。コピーされた写真は、PictureProject Transfer の［転送設定］ダイアログの **［転送先］パネル**にある［転送先フォルダ］で指定されているフォルダ内にコピーされます。

フォルダ名とアルバム名について

画像が保存されているフォルダを登録元として指定した場合、フォルダ名と同じ名前のアルバムが作成されます。また、ツリー構成されているフォルダを登録元として指定した場合、PictureProject のアルバム一覧には、指定したフォルダが一番上のフォルダとして作成され、ツリー構成されます。

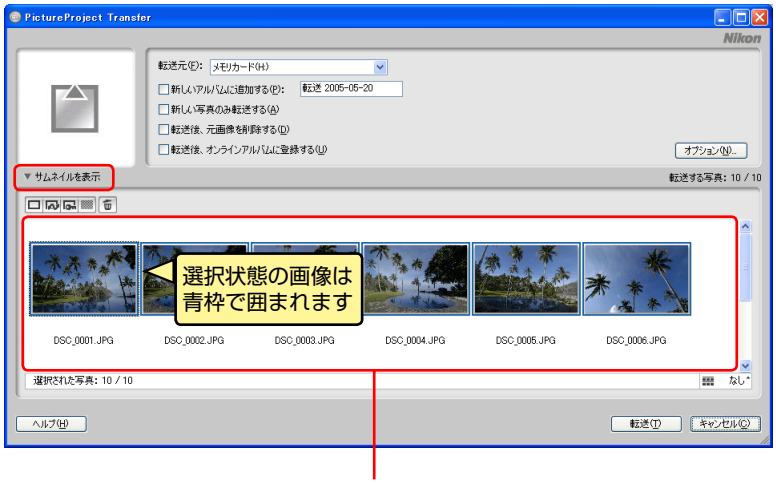
たとえば、［マイピクチャ］の中の［2004］フォルダを登録元として指定した場合、PictureProject のアルバム一覧には、［2004］というアルバムが一番上の階層に作成されて写真が登録されます。［2004］フォルダの中にさらに［4 月］フォルダがある場合は、［2004］フォルダの中に［4 月］というアルバムが作成されます。

転送：転送する画像を選択する

メモリカードに記録されている画像をパソコンのモニタで一覧表示して、転送する画像を選択することができます。

1 パソコンにカメラを接続して、カメラの電源スイッチをオンにすると、PictureProject Transfer が自動的に起動します。

2 ［サムネイルを表示］の左側にある▶ボタンをクリックすると、接続したカメラに挿入されているメモリカード内の画像が一覧表示されます。



- 接続したカメラに挿入されているメモリカード内の画像が表示されます。
- Pictmotion 内蔵カメラで作成した Pictmotion は、アイコン付きのサムネイルが表示されます（Windows のみ）。

音声レコード機能で録音した音声ファイルについて

音声レコード機能を備えたカメラで録音された音声ファイル（.WAV）は、PictureProject Transfer では、パソコンに転送できません。転送する場合は、カメラの USB 通信方式を「Mass Storage」に設定して、直接パソコンにコピーしてください。画像に添付されている「音声メモ」は転送されます。

3 転送する画像を選択します。

マウスで選択する

画像をクリックすると、選択できます。

複数の画像を選択するには、Ctrl キー（Windows）または ⌘ キー（Macintosh）を押しながら写真を選択します。また、Shift キーを押しながら 2 枚の画像を選択すると、選択した画像の間にある画像もすべて選択されます。選択されている画像を Ctrl キー（Windows）または ⌘ キー（Macintosh）を押しながら選択すると、画像の選択は解除されます。

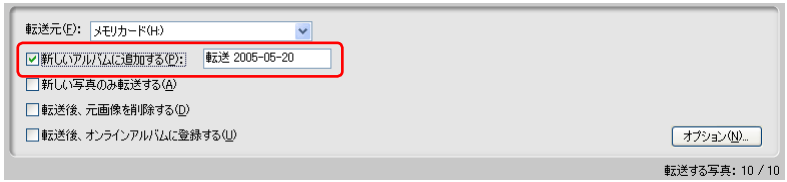
［画像選択］ボタンで選択する

	表示されている画像をすべて選択します。
	表示されている画像のうち転送マーク ON の画像のみ選択します。
	表示されている画像のうちプロテクト ON の画像のみ選択します。
	画像の選択をすべて解除します。
	選択した画像をメモリカード内から削除します。
✓なし フォルダ 拡張子 撮影日	メモリカード内の画像をグループに分けて表示できます。並べかえのグループを［フォルダ］、［拡張子］、［撮影日］から選択します。 PTP 接続で［撮影日］を選択した場合は、動画（.mov）は撮影日のない画像として分類されます。

4 ［転送］ボタンをクリックすると、選択された画像がパソコンに転送されます。

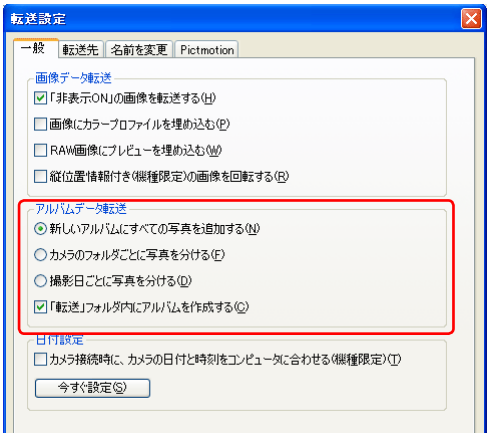
転送：転送時に画像をアルバムに登録する

転送時に画像をアルバムに登録できます。



1 ［新しいアルバム（フォルダ）に追加する］チェックボックスをオン（☑）にします。右側のテキストボックスにアルバム（フォルダ）名を入力できます（初期設定では、「転送（年）－（月）－（日）」が入力されています）。

2 ［オプション］ボタンをクリックして［転送設定］ダイアログを開きます。



3 ［アルバムデータ転送］で作成するアルバムを設定します。
［新しいアルバムにすべての写真を追加する］、［カメラのフォルダごとに写真を分ける］、［撮影日ごとに写真を分ける］のいずれかを選択します。

新しいアルバムにすべての写真を追加する

［新しいアルバムに追加する］で設定した名前のアルバムが作成され、そのアルバムにすべての写真が登録されます。

カメラのフォルダごとに写真を分ける

［新しいフォルダに追加する］で設定した名前のフォルダが作成され、そのフォルダ内にカメラのメモリカードのフォルダ名と同じ名前のアルバムが作成され、登録されます。

撮影日ごとに分ける

［新しいフォルダに追加する］で設定した名前のフォルダが作成され、そのフォルダ内に撮影日ごとのアルバムが作成れ、登録されます。

4 ［転送設定］ダイアログの［OK］ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。
PictureProject Trannsfer の［転送］ボタンをクリックすると、転送時に画像は設定したアルバムに登録されます。

［新しいアルバムに追加する］チェックボックス

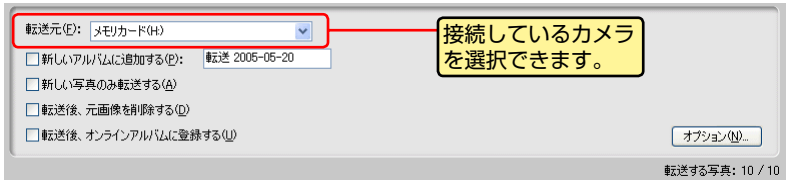
このチェックボックスは［転送設定］ダイアログの［アルバムデータ転送］で［カメラのフォルダごとに写真を分ける］または［撮影日ごとに分ける］を選択している場合は［新しいフォルダに追加する］と表示されます。

［「転送」フォルダ内にアルバムを作成する］チェックボックス

このチェックボックスをオンにすると、［新しいアルバム（フォルダ）に追加する］で設定されたアルバム（フォルダ）は「転送」というフォルダの下に作成されます。

転送：転送時の設定をする

転送時には次の設定を行うことができます。



新しいアルバム（フォルダ）に追加する

チェックボックスをオン（☑）にすると、新しいアルバム（フォルダ）を作成して、そのアルバム（フォルダ）に**転送画像を登録**できます。チェックボックスがオフ（☐）の場合、アルバム（フォルダ）には登録されません。

新しい写真のみ転送する

チェックボックスをオン（☑）にすると、すでに転送されている画像は転送されません。

転送後、元画像を削除する

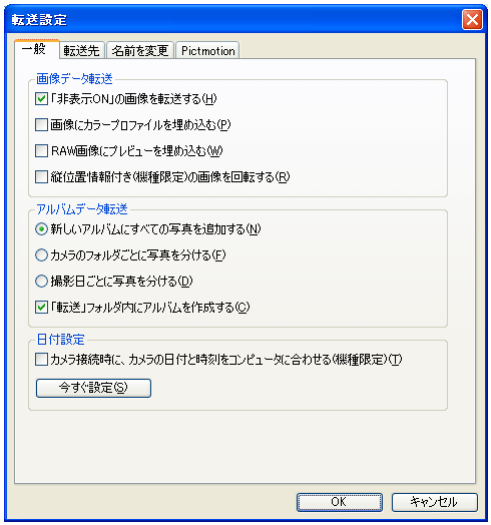
チェックボックスをオン（☑）にすると、転送後に、メモリカード内の画像を削除します。転送されなかった画像、およびプロテクト ON に設定されている画像は削除されません。チェックボックスがオフ（☐）の場合は、転送した画像はメモリカード内に残ります。

転送後、オンラインアルバムに登録する

チェックボックスをオン（☑）にすると、パソコンに転送後、ニコン オンラインアルバムに画像を登録します。オフ（☐）の場合は、パソコンにのみ画像が転送されます。

［オプション］ボタン

［オプション］ボタンをクリックすると、**［転送設定］ダイアログ**が表示されます。



［Pictmotion］パネル

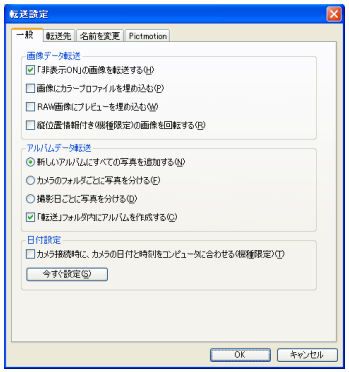
［Pictmotion］パネルについては、「これだけは覚えておきたい PictureProject」の**「Pictmotion 内蔵カメラの転送について」**をご覧ください。

転送：転送時の設定をする (2/4)

[転送設定] ダイアログ

[一般] パネル

チェックボックスをオン (☑) にすると、以下の項目が設定できます。



画像データ転送

「非表示 ON」の画像を転送する (Windows のみ)：チェックボックスをオン (☑) にすると、カメラで非表示設定された画像も転送されます。

画像にカラープロファイルを埋め込む：チェックボックスをオン (☑) にすると、デジタル一眼レフカメラで撮影した JPEG または TIFF の画像に ICC プロファイルを埋め込んだ状態で転送します。この機能は、次の撮影画像を Adobe RGB の色空間で扱うときなどに使用します。

- [カラー設定] を [モード II] に設定して撮影した画像 (Adobe RGB)
- [色空間] を [Adobe RGB] に設定して撮影した画像
- D1 で撮影した画像 (NTSC)

RAW 画像にプレビューを埋め込む：RAW+JPEG 同時記録ができるカメラの画像に使用します。チェックボックスをオン (☑) にすると、RAW+JPEG (FINE、NORMAL または BASIC) 同時記録で撮影した画像を転送するときに、プレビュー用の画像データが付加されます。

縦位置情報付き (機種限定) の画像を回転する：チェックボックスをオン (☑) にすると、縦位置情報に対応したカメラの縦横位置情報が記録されている画像を転送するときに、縦方向に回転した状態で転送されます。

アルバムデータ転送

[新しいアルバム (フォルダ) に追加する] チェックボックスをオン (☑) にしたときに作成されるアルバム (フォルダ) の設定を以下の三つから選択できます。

新しいアルバムにすべての写真を追加する：[新しいアルバムに追加する] で設定した名前のアルバムが作成され、そのアルバムにすべての写真が登録されます。

カメラのフォルダごとに写真を分ける：[新しいフォルダに追加する] で設定した名前のフォルダが作成され、そのフォルダ内にカメラのメモリカード内のフォルダ名と同じ名前のアルバムが作成され、登録されます。

撮影日ごとに写真を分ける：[新しいフォルダに追加する] で設定した名前のフォルダが作成され、そのフォルダ内に撮影日ごとのアルバムが作成され、登録されます。

「転送」フォルダ内にアルバムを作成する：チェックボックスをオン (☑) にすると、新しいアルバム (フォルダ) は、転送フォルダ内に作成されます。

日付設定

[カメラ接続時に、カメラの日付と時刻をコンピュータに合わせる] チェックボックスをオン (☑) にすると、カメラ接続時に、接続したカメラの日付と時刻をパソコンの日時に自動的に合わせます (USB 通信方式のカメラは、カメラのセットアップメニューで USB 通信方式を PTP に設定してください)。[今すぐ設定] ボタンをクリックすると、すぐに設定が行われます。

日付と時刻の自動設定

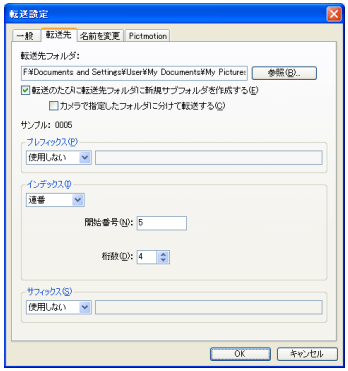
日付と時刻を自動設定する際には、お使いになっているパソコンの日時が正しいことを確認してください。なお、この機能は、USB 通信方式で PTP が選択できるカメラと IEEE1394 (Firewire) インターフェースのカメラ (D1 シリーズ) に使用できます。

転送：転送時の設定をする

[転送先] パネル

画像の転送先フォルダを設定します。

ここで説明する「フォルダ」はパソコンのシステム上の「フォルダ」のことを示しており、アルバムを登録する「フォルダ」とは無関係です。



転送先フォルダ

転送先のフォルダ名が表示されます。

転送先を変更する場合は、[参照] ボタンをクリックすると表示される [フォルダの参照] (Windows) または [フォルダの選択] (Macintosh) ダイアログで転送先を指定します。

転送のたびに転送先フォルダに新規サブフォルダを作成する：チェックボックスをオン (☑) にすると、[転送先フォルダ] のフォルダ内に、サブフォルダを作成し、そのサブフォルダ内に画像が転送されます。

カメラで指定したフォルダに分けて転送する：チェックボックスをオン (☑) にすると、カメラに記憶された状態のまま (「100NIKON」などのフォルダごと) で画像を新規フォルダに転送します。このチェックボックスは、[転送のたびに転送先フォルダに新規サブフォルダを作成する] チェックボックスをオン (☑) にすると、設定が可能となります。

以下の設定は [転送のたびに転送先フォルダに新規サブフォルダを作成する] チェックボックスをオン (☑) にした場合のみ設定できます。

サンプル：設定したサブフォルダ名がサンプル表示されます。

プレフィックス：サブフォルダ名の先頭に使用したい文字を指定できます。メニューから [任意の名前] を選択して、右側のテキストボックスに使用したい文字を入力します。プレフィックスを使用しない場合は、メニューから [使用しない] を選択してください。

インデックス：[連番]、[転送日]、[転送日時] から、フォルダ名に使用する項目を選択できます。選択した内容によってダイアログの設定項目が変化します。

連番：指定された開始番号と桁数で、フォルダ名に連番を入れることができます。

転送日：フォルダ名に転送した年月日を入れることができます。

転送日時：フォルダ名に転送した年月日と時間を入れることができます。

転送日時は「YYYY (年)」－「MM (月)」－「DD (日)」－「HH (時間)」－「MM (分)」－「SS (秒)」－「NN (フォルダ名が重複した場合の連番)」で構成されます。各項目を区切る記号 (－) を指定できます。

サフィックス：サブフォルダ名の末尾に使用したい文字を指定できます。メニューから [任意の名前] を選択して、右側のテキストボックスに使用したい文字を入力します。サフィックスを使用しない場合は、メニューから [使用しない] を選択してください。

デフォルト (初期設定) の転送先フォルダ

以下のフォルダの PictureProject フォルダに転送されます。

Windows

マイ ピクチャ (マイ ピクチャがない場合はマイ ドキュメント)
[...Documents and Settings¥ ログオンユーザ名 ¥My Documents¥My Pictures]

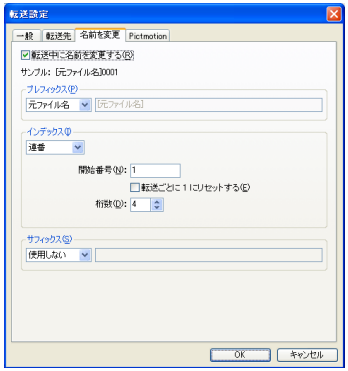
Macintosh

ピクチャ [Macintosh HD：ユーザ：ログインユーザ名：ピクチャ]

転送：転送時の設定をする (4/4)

[名前を変更] パネル

画像を転送するときの名前とファイル名を設定します。



登録中に写真名を変更する：チェックボックスをオン (☑) にすると、パソコンに転送するときに画像の名前とファイル名を変更できます。

以下の設定は [登録中にファイル名を変更する] チェックボックスをオン (☑) にした場合のみ設定できます。

サンプル：設定したファイル名がサンプル表示されます。

プレフィックス：ファイル名の先頭に使用したい文字を指定できます。メニューから [任意の名前] を選択して、右側のテキストボックスに使用したい文字を入力します。転送元のファイル名を転送後のファイル名の先頭に使用する場合はメニューから [元ファイル名] を、プレフィックスを使用しない場合はメニューから [使用しない] を選択してください。

インデックス：[連番]、[撮影日]、[撮影日時] から、ファイル名に使用する項目を選択できます。選択した内容によってダイアログの設定項目が変化します。

連番：指定された開始番号と桁数で、ファイル名に連番を入れることができます。このとき [転送ごとに開始番号をリセットする] にチェックボックスをオン (☑) にすると、転送される写真の名前の開始番号は、転送ごとに [開始番号] にリセットされます。

撮影日：ファイル名に撮影年月日を入れることができます。

撮影日時：ファイル名に撮影日時を入れることができます。

撮影日時は「YYYY (年)」－「MM (月)」－「DD (日)」－「HH (時間)」－「MM (分)」－「SS (秒)」－「NN (ファイル名が重複した場合の連番)」で構成されます。各項目を区切る記号 (－) を指定できます。

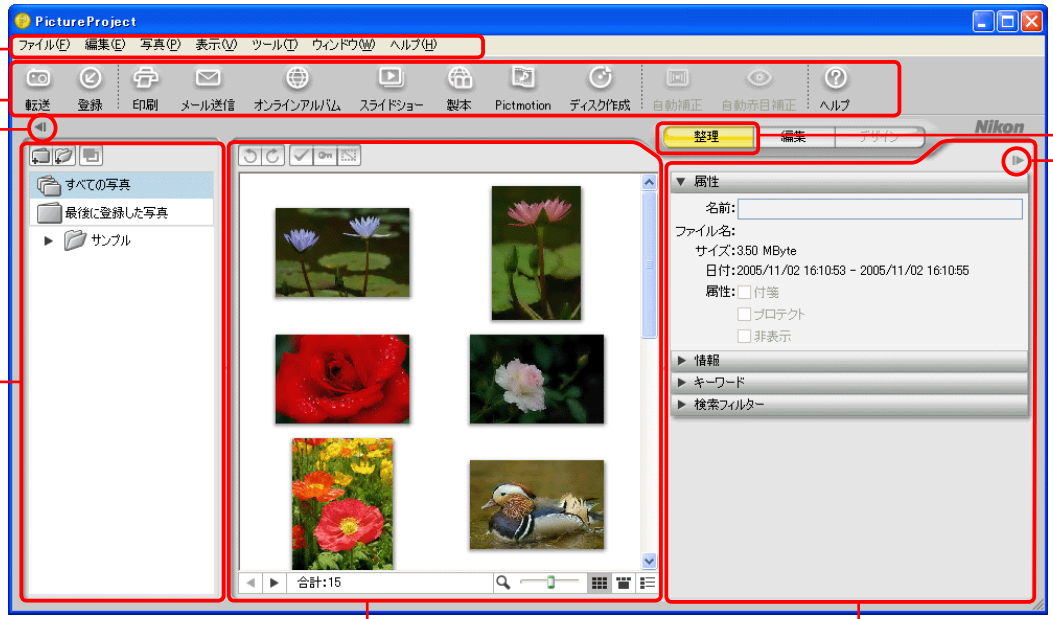
サフィックス：ファイル名の末尾に使用したい文字を指定できます。メニューから [任意に名前] を選択して、右側のテキストボックスに使用したい文字を入力します。[元ファイル名] を選択すると、現在のファイル名のがサフィックスとして使用されます。サフィックスを使用しない場合は、メニューから [使用しない] を選択してください。

[名前を変更] パネル

[名前を変更] パネルの設定は、**[登録]**、**[登録アシスタント]** のオプション設定または **[オプション (環境設定)]** からも設定できます。

整理・表示：整理モード

整理モードは、PictureProject に登録されている写真を整理したり、表示させたりするときに使用します。



メニュー

ツールバー

このボタンをクリックすると、アルバム一覧を隠し、写真表示エリアを広げることができます。

アルバム一覧

PictureProject に登録されている写真のフォルダやアルバムが表示されます。

[整理] モードボタン

ボタンをクリックすると、[整理] モードになります。

このボタンをクリックすると、パレットを隠し、写真表示エリアを広げることができます。

写真表示エリア

アルバム一覧で選択されているフォルダやアルバムに登録されている写真が表示されます。表示されている写真を 90 度時計回りに回転する場合は ボタンを、90 度反時計回りに回転する場合は ボタンをクリックしてください。詳しくは「これだけは覚えておきたい PictureProject」の「**写真の表示方法を変えよう**」をご覧ください。

パレット

写真表示エリアで選択した写真の [**属性**]、[**情報**]、[**キーワード**] を表示させるパレットです。また写真の [**検索フィルター**] パレットを使用して検索を行うこともできます。

整理・表示：整理モード

アルバム一覧

PictureProject に登録されている写真のフォルダやアルバムが表示されます。

すべての写真

PictureProject で登録されている写真をすべて表示できます。登録した写真がパソコンに保存されているフォルダに関係なく、すべての写真が写真表示エリアに表示されます。

最後に登録した写真

PictureProject で最後に転送された写真または最後に登録された写真が表示されます。

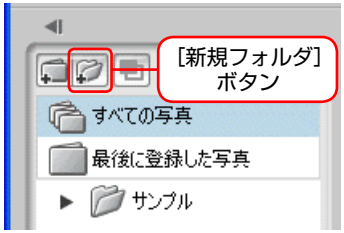
アルバム

PictureProject では、好きな写真を集めて、１つのアルバムとしてまとめることができます。アルバムの作成方法は「これだけは覚えておきたい PictureProject」の「**オリジナルアルバムを作ろう**」をご覧ください。

アルバム一覧を隠す

アルバム一覧の左上にある ◀ をクリックすると、アルバム一覧を隠すことができます。▶ をクリックすると、再表示できます。[ウィンドウ] メニューの [アルバム表示エリアを表示] でも表示／非表示を切り換えることができます。

フォルダ



PictureProject のフォルダは、「アルバム」をまとめて入れておく引き出しの役割を持っています。フォルダには、直接写真を登録することはできません。また、アルバム内にフォルダを作成することはできません。

[すべての写真] または [最後に登録した写真] を選択した状態で新規フォルダを作成すると、一番上の階層にフォルダが作られます。また、既存のフォルダを選択した状態で新規フォルダを作成すると、そのフォルダの中にフォルダが作られます。

フォルダに直接写真を登録すると、自動的に「新規アルバム」が作成され、そのアルバムに写真が登録されます。

アルバム／フォルダの名前変更

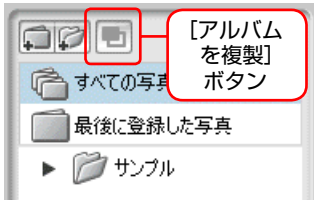
変更したいアルバムやフォルダを選択して、[編集] メニューの [名前変更] を選択すると、名前を変更できます。

整理・表示：整理モード (3/3)

アルバム／フォルダのコピー

［アルバムを複製］ボタンを使用する場合

アルバム一覧からコピーするアルバムやフォルダを選択して、［アルバムを複製］ボタンをクリックすると、アルバムまたはフォルダをコピーできます。



マウスのドラッグ＆ドロップでコピーする場合

アルバム一覧からコピーするアルバムやフォルダを Ctrl（Windows）または option（Macintosh）キーを押しながらマウスで選択し、マウスをクリックしたままコピー先フォルダに移動します。マウスボタンを放すと、アルバムやフォルダがコピーされます。

Ctrl（option）キーを押しながらコピーする写真があるアルバムを選択（このとき、マウスはクリックしたまま）します。

コピー先のフォルダにドラッグして（コピー可能な場合は、カーソルに "+" マークが付きます）、マウスボタンを放します。

コピー先にアルバムがコピーされます。

コピー／移動先を一番上の階層にしたい場合

アルバムまたはフォルダを一番上の階層にコピー／移動したい場合、コピー／移動先のフォルダは、［すべての写真］または［最後に登録した写真］を選択してください。

アルバム／フォルダの移動

フォルダ内のアルバム（フォルダ）を別のフォルダに移動する場合

アルバム一覧から移動するアルバム（フォルダ）をマウスで選択し、マウスをクリックしたまま移動先フォルダに移動します。マウスボタンを放すと、アルバムが移動します。

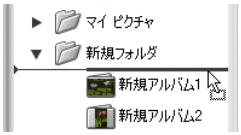
移動する写真があるアルバムを選択（このとき、マウスはクリックしたまま）します。

移動先のフォルダにドラッグして、マウスボタンを放します。

移動先にアルバムが移動されます。

フォルダやアルバムの場所を移動する場合

アルバム一覧から移動するアルバムやフォルダをマウスで選択し、移動先へマウスをクリックしたまま移動します。マウスボタンを放すとアルバムやフォルダが移動されます。



移動先の場所には が表示されます。

エクスプローラ／Finder からのドラッグ＆ドロップ

エクスプローラ（Windows）または Finder（Macintosh）からアルバム一覧上にフォルダをドラッグ＆ドロップすると、フォルダ名と同じ名前のアルバムを新規に作成します。すでに同名のアルバムがドロップした階層にある場合は、見つかったアルバムが使用されます。サブフォルダが含まれていた場合は、**登録アシスタント**同様に構成が再現されます。また、写真をアルバム内にドラッグ＆ドロップすると、そのアルバムに写真を登録できます。

Ctrl（Windows）または optiom（Macintosh）キーを押して上記操作を行うと、登録した写真は PictureProject Transfer の［転送設定］ダイアログの［転送先およびフォルダ名作成］パネルにある［転送先フォルダ］で指定されているフォルダにコピーされ、アルバム一覧にはコピー先の階層と同じ構成でフォルダが作成されます。

整理・表示：写真の名前を変更する

PictureProject に登録されている写真の名前を変更できます。名前を変更しても、実際のファイル名は変更されません。

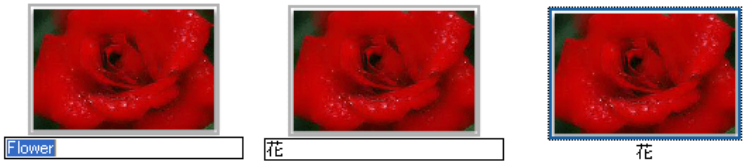
1 枚の写真の名前を変更するには：

[属性] パレットを使用する

変更する写真を写真表示エリアで選択して、[属性] パレットの [名前] テキストボックスに表示されている名前を変更します。

写真表示エリアに表示されている名前を変更する

変更する写真を写真表示エリアで選択して、[編集] メニューの [名前を変更] を選択するか、表示されている名前をクリックします。テキストボックスの名前を変更します。



※初期設定では、写真の下に名前は表示されません。表示するには、[表示] メニューの [表示オプション] から [名前を表示] を選択します。

複数の写真の名前を一括で変更するには：

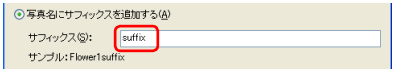
[表示] メニューの [表示オプション] から [名前を表示] を選択して、写真表示エリアのサムネイルの下に名前を表示させてください。

変更する写真を写真表示エリアで複数選択して、[編集] メニューの [名前を変更] を選択すると、[名前を変更] ダイアログが表示されます。

[写真名にサフィックスを追加する] または、[文字列に連番を付加する] のいずれかを選択します。

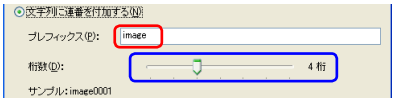
[写真名にサフィックスを追加する] を選択した場合

[サフィックス] テキストボックスに、現在のファイル名の末尾に使用したい文字を入力します。



[文字列に連番を付加する] を選択した場合

[プレフィックス] テキストボックスに、変更したい文字を入力して、連番の桁数をスライダで指定 (2 ～ 8) します。



複数の写真の名前を変更する場合

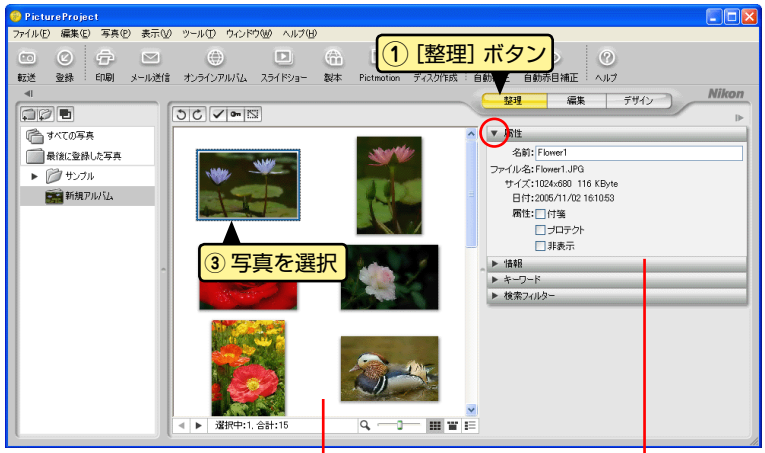
名前が表示されていない場合は、[編集] メニューの [名前を変更] はグレー表示となり、使用できません。

整理・表示：写真の属性を見る

写真に関する属性を確認することができます。

写真の属性を見るには：

1. ［整理］ボタンをクリックします（①）。
2. ［属性］パレットのタイトルバーにある▶をクリックして、パレットを開きます（②）。
3. 写真表示エリアから写真を選択すると、その写真の属性が表示されます（③）。



［属性］パレットに表示される内容は次のとおりです。

項目		内容
名前		アルバムに登録されている写真の名前を変更できます。（ここで名前を変更しても、実際のファイル名は変更されません）。
ファイル名		写真のファイル名です。
サイズ		写真の大きさです（ピクセル・容量表示）。
日付		写真を最後に編集した日時です。
属性	付箋	チェックボックスがオン（☑）の場合、写真は付箋つきです。
	プロテクト	チェックボックスがオン（☑）の場合、写真はプロテクト ON です。
	非表示（Windows のみ）	チェックボックスがオン（☑）の場合、写真は非表示設定です。

属性のアイコン

［表示］メニューの［表示オプション］から［アイコンを表示］を選択すると、写真表示エリアのサムネイルの下に属性アイコンを表示させることができます。表示できる属性アイコンは次のとおりです。

✓	付箋が付いている写真	RAW	編集された RAW データの写真
	プロテクトを設定している写真	RAW+	編集された RAW データで、プレビューが登録されている写真
	非表示設定している写真		640 × 480 ピクセル以下の写真
	編集された JPEG または TIFF データの写真		動画
RAW	未編集の RAW データの写真		音声メモが添付されている写真
RAW+	未編集の RAW データで、プレビューが登録されている写真	i	ファイル情報またはキーワードが設定されている写真

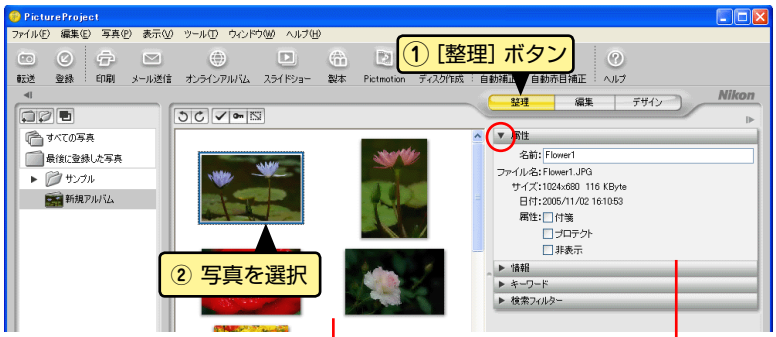
整理・表示：写真に属性を付ける（付箋 / プロテクト / 非表示）

写真に［付箋（ふせん）］、［プロテクト］、［非表示］（Windows のみ）属性を付けることができます。

写真に属性を付けるには：

1 ［整理］ボタンをクリックします（①）。

2 写真表示エリアから、属性を付ける写真を選択します（②）。



3 ［属性］パレットのタイトルバーにある▶をクリックして、パレットを開き（③）、付けたい属性のチェックボックスをオン（☑）にします。
写真表示エリアの［属性］ボタンをクリックして属性をつけることもできます。

※初期設定では、写真の下に［属性］マークは表示されません。表示するには、［表示］メニューの［表示オプション］から［アイコンを表示］を選択します。
付箋の場合は（✔）、プロテクトの場合は（🔑）、［非表示］の場合は（▨）が、それぞれ［属性］マークとして表示されます。

プロテクト設定した写真の編集

プロテクト設定された写真は、編集できません。写真を編集する場合はプロテクトを OFF にしてください。

非表示設定について

非表示設定は、カメラで設定した「非表示設定」の属性を表しています。
［検索フィルター］パレットで［非表示］の検索条件を［指定なし］（初期設定）または［非表示のみ］に設定している場合、PictureProject では非表示設定された写真も表示されます。

属性を外すには

属性が付いている写真を選択して外したい属性のチェックボックスをオフ（☐）にするか、外したい［属性］ボタンをクリックすると、その属性が外れます。

メニューからの設定について

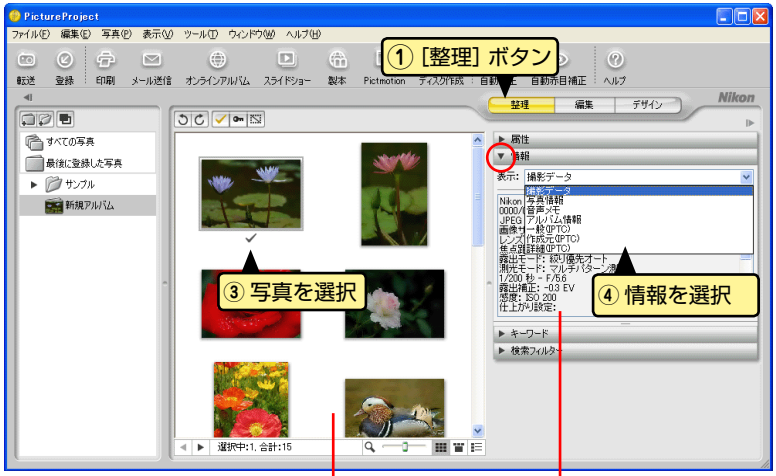
［写真］メニューの［プロテクト］、［付箋］、［写真の非表示］のサブメニューで、属性の付け外しをすることもできます。

整理・表示：写真情報を見る (1/2)

写真に関する情報を確認することができます。

写真情報を見るには：

1. ［整理］ボタンをクリックします（①）。
2. ［情報］パレットのタイトルバーにある▶をクリックして、パレットを開きます（②）。
3. 写真表示エリアから写真を選択すると、その写真の情報が表示されます（③）。
4. ［表示］のプルダウンメニューから表示する情報を選択します（④）。

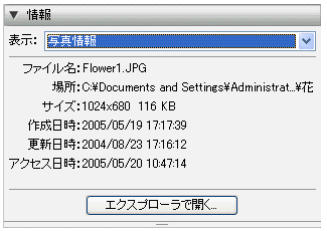


表示する情報は［撮影データ］、［写真情報］、［音声メモ］、［アルバム情報］、［一般（IPTC）］、［作成元（IPTC）］、［詳細（IPTC）］から選択できます。

［撮影データ］

写真の撮影情報が表示されます。表示内容は、カメラの種類や写真の記録形式によって異なります。

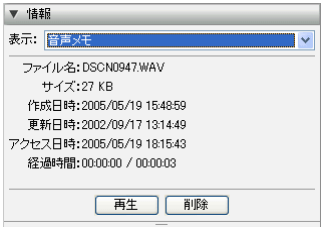
［写真情報］



項目	内容
ファイル名	写真のファイル名です。
場所	写真が保存されている場所です。
サイズ	写真の大きさです（ピクセル・容量表示）。
作成日時（Windows） 作成日（Macintosh）	写真を作成した日時です。
更新日時（Windows） 変更日（Macintosh）	写真を最後に編集した日時です。
アクセス日時（Windows のみ）	写真を最後にアクセスした日時です。
エクスプローラで開く（Windows） Finder で開く（Macintosh）	保存先フォルダをエクスプローラまたは Finder で表示します。

整理・表示：写真情報を見る (2/2)

[音声メモ]



項目	内容
ファイル名	音声メモ付き写真のファイル名です。
サイズ	音声メモ付き写真の大きさです（ピクセル・容量表示）。
作成日時（Windows） 作成日（Macintosh）	音声メモ付き写真を作成した日時です。
更新日時（Windows） 変更日（Macintosh）	音声メモ付き写真を最後に編集した日時です。
アクセス日時（Windows のみ）	音声メモ付き写真を最後にアクセスした日時です。
経過時間	音声メモの再生経過時間です。
再生	音声メモを再生します。
削除	音声メモを削除します。

再生を途中で停止する

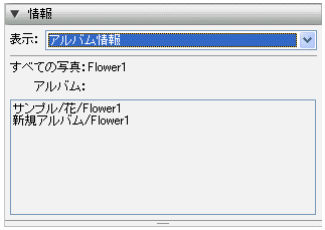
音声メモの再生中は［再生］ボタンが［停止］ボタンに変わります。［停止］ボタンをクリックすると、音声メモの再生が停止します。

メニューからの音声再生／停止について

［ファイル］メニューの［音声メモを再生］／［音声メモの再生を停止］を選択して、音声メモを再生／停止することができます。

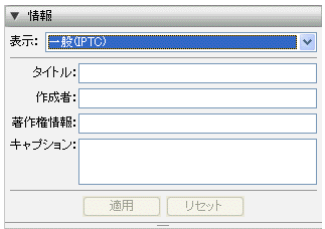
[アルバム情報]

写真を登録しているアルバム名およびそのアルバムで登録されている写真の名前が表示されます。



[一般（IPTC）] ／ [作成元（IPTC）] ／ [詳細（IPTC）]

写真のファイル情報（IPTC）が表示されます。新たに IPTC 情報を入力して付加することもできます。情報を入力後、［適用］ボタンをクリックすると情報が付加されます。［リセット］ボタンをクリックすると情報がリセットされます。



表示は［一般（IPTC）］の場合です。

ファイル情報（IPTC）

表示されるファイル情報（IPTC）の各項目の名称は、Nikon 製以外の他のアプリケーションと異なる場合があります。

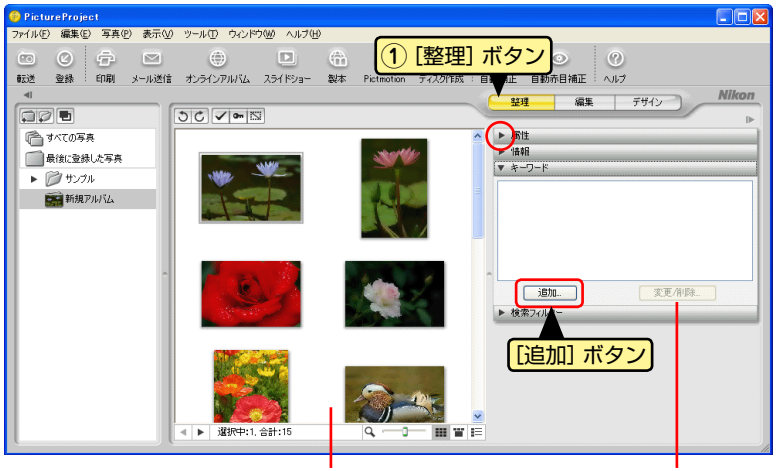
整理・表示：写真をキーワードで管理する (1/2)

写真に、好きな言葉でキーワードを付けます。たとえば「家族」、「旅行」などのキーワードを付けることで、あとから目的の写真を探しやすくすることができます。

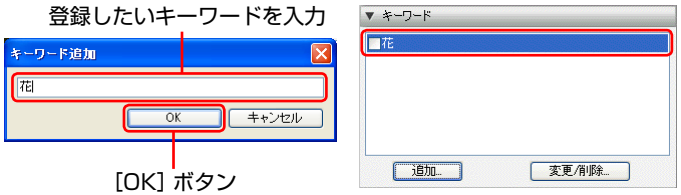
キーワードを登録するには：

1 ［整理］ボタンをクリックします（①）。

2 ［キーワード］パレットのタイトルバーにある▶をクリックして、［キーワード］パレットを開きます（②）。



3 ［追加］ボタンをクリックすると、［キーワード追加］ダイアログが開きます。キーワードを入力して［OK］ボタンをクリックすると、［キーワード］パレットに新しいキーワードが追加されます。



写真にキーワードを付けるには：

1 写真表示エリアから、キーワードを付ける写真を選択します。

2 ［キーワード］パレットを開き、選択した写真に付けるキーワードのチェックボックスをオン（☑）にします。1 枚の写真に複数（最大 20 個）のキーワードを付けることができます。
キーワードを外すには、チェックボックスをオフ（☐）にします。

※初期設定では、写真の下に［IPTC（キーワード）］マーク i は表示されません。表示するには、［表示］メニューの［表示オプション］から［アイコンを表示］を選択します。

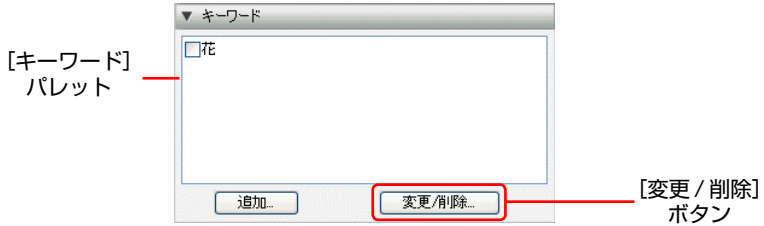
［編集］モード

［編集］モードの［キーワード］パレットでもキーワードを設定することができます。

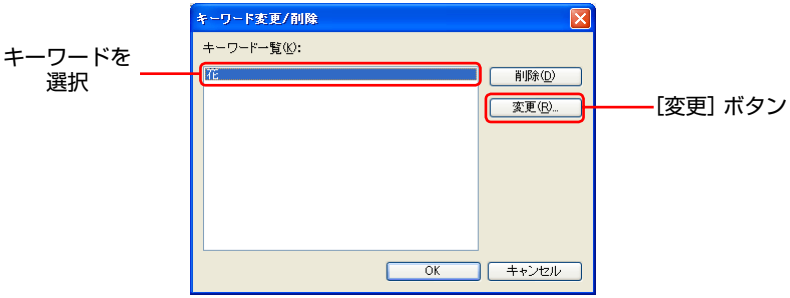
整理・表示：写真をキーワードで管理する (2/2)

キーワードを変更するには：

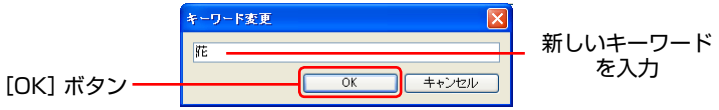
1 ［キーワード］パレットを開き、［変更 / 削除］ボタンをクリックします。



2 変更するキーワードを選択して、［変更］ボタンをクリックします。

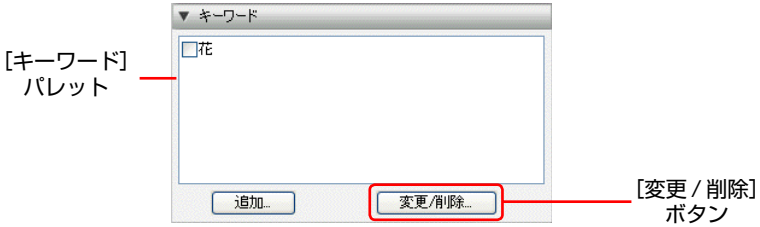


3 新しいキーワードを入力して、［OK］ボタンをクリックします。

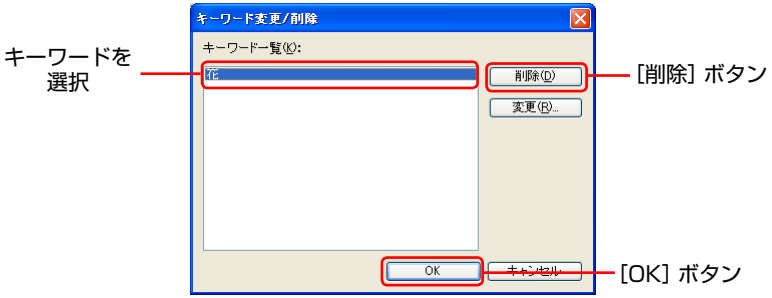


キーワードを削除するには：

1 ［キーワード］パレットを開き、［変更 / 削除］ボタンをクリックします。



2 削除するキーワードを選択して、［削除］ボタンをクリックします。



3 ［OK］ボタンをクリックすると、キーワードが削除されます。

キーワードを使用した検索について

キーワードを使用して写真を検索する場合については、「これだけは覚えておきたい PictureProject」の「**お気に入りの写真を探そう**」をご覧ください。

編集：編集モード

編集モードには、簡単に写真を編集するためのツールが用意されています。

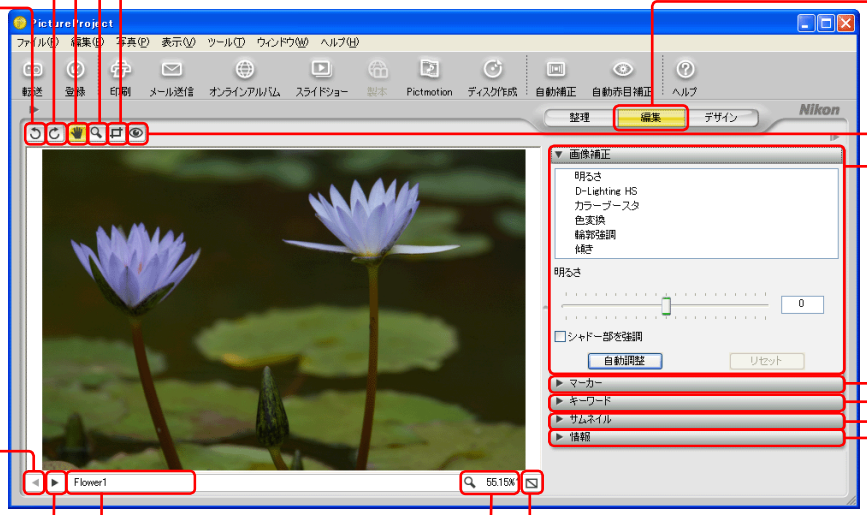
マウスポインタが に変わり、スクロールできます。

時計回りに 90° 回転

反時計回りに 90° 回転

マウスポインタが ／ に変わり、拡大／縮小表示できます。縮小表示する場合は Alt（Windows）または option（Macintosh）を押しながら写真をクリックしてください。

マウスポインタが に変わり、切り取り（トリミング）範囲を選択できます。メニューからサイズを選択することもできます。



編集モードにするボタンです。

赤目補正を行います。

各種補正を行うパレットです。

写真情報を表示するパレットです。整理モードの［情報］パレットと同様です。

編集モードの編集状態を保存するパレットです。

キーワードを管理するパレットです。整理モードの［キーワード］パレットと同様です。

編集モードで選択しているフォルダやアルバムの写真のサムネイルを表示するパレットです。サムネイルを選択して、写真表示エリアの写真を切り換えることができます。

選択している写真の 1 つ前の写真を表示します。

選択している写真の 1 つ後の写真を表示します。

表示している写真のファイル名です。

写真の表示倍率です。

ボタンをクリックしている間、編集前の写真を表示します（クロップ前の写真は表示可能ですが、回転前の写真は表示できません）。

編集した写真の保存について

PictureProject では、編集後の写真の最新の状態は自動的に保存されます。編集状態を確実に保存したり、同じ写真に複数の編集状態を保存する場合には、［マーカー］パレットを使用してください。

編集した写真の写真サイズについて

PictureProject で写真の編集を行った場合、ファイルサイズはオリジナルの状態よりも大きくなります（JPEG や TIFF の場合、最大約 2 倍）。

編集：明るさを調整する（明るさ）

明るい写真や暗い写真、被写体と背景の明るさが極端な写真などの明るさを調整します。

写真の明るさを調整するには：

1 アルバム一覧から明るさを調整したい写真があるフォルダまたはアルバムを選択します。(①)。

2 写真表示エリアから、明るさを調整する写真を選択して(②)、［編集］ボタンをクリックするか(③)、写真をダブルクリックします。

3 ［画像補正］パレットのタイトルバーにある▶をクリックしてパレットを開き(④)、［明るさ］を選択します(⑤)。

※明るさを調整するとタイトル左横に ☑ が表示されます。☑ を外すと、調整は行われません。

4 スライダを動かして、明るさを調整します(⑥)。左に動かすと暗くなり、右に動かすと明るくなります。± 100 の範囲で 1 ずつ調整できます。画像の暗い部分を強調する場合は、「シャドー部を強調」チェックボックスをオン(☑)にしてください。

調整前の明るさに戻すには

［リセット］ボタンをクリックすると、調整前の明るさに戻ります。

自動調整

［自動調整］ボタンをクリックすると、自動的に最適な明るさに調整されます。

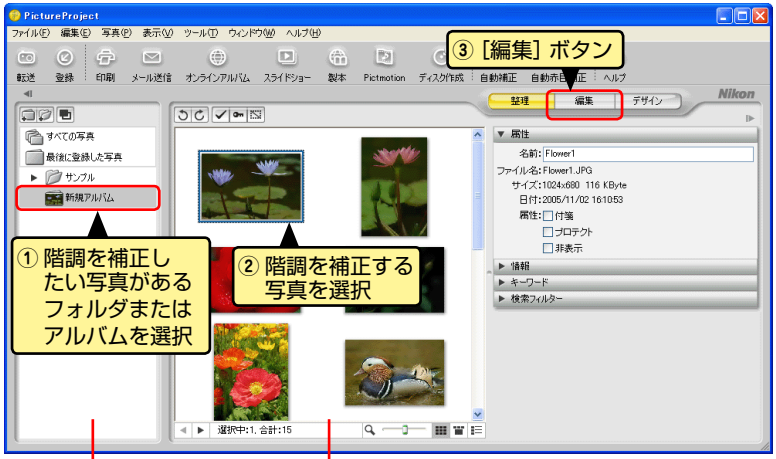
編集：階調を補正する（D-Lighting HS）

逆光やスピードライトの光量不足などで暗くなり隠れて見える被写体を明るく補正したり、明るくなりすぎて白く飛び気味な写真のハイライト部分の階調を補正できます。

階調を補正するには：

1 アルバム一覧から階調を補正したい写真があるフォルダまたはアルバムを選択します（①）。

2 写真表示エリアから、階調を補正する写真を選択して（②）、［編集］ボタンをクリックするか（③）、写真をダブルクリックします。



3 ［画像補正］パレットのタイトルバーにある▶をクリックしてパレットを開き（④）、［D-Lighting HS］を選択します（⑤）。

※階調補正が行われている場合は、タイトル左横に ☑ が表示されます。☑ を外すと、補正は行われません。

4 ［D-Lighting HS］メニューから［弱］、［標準］、［強］、を選択します（⑥）。

補正前の状態に戻すには

［リセット］ボタンをクリックすると、補正前の状態に戻ります。

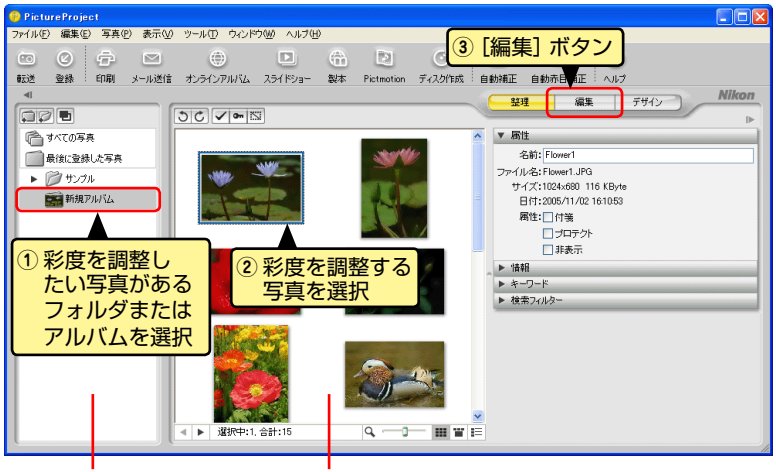
編集：色のあざやかさを調整する（カラーブースタ）

写真の色のあざやかさ（彩度）を調整することができます。

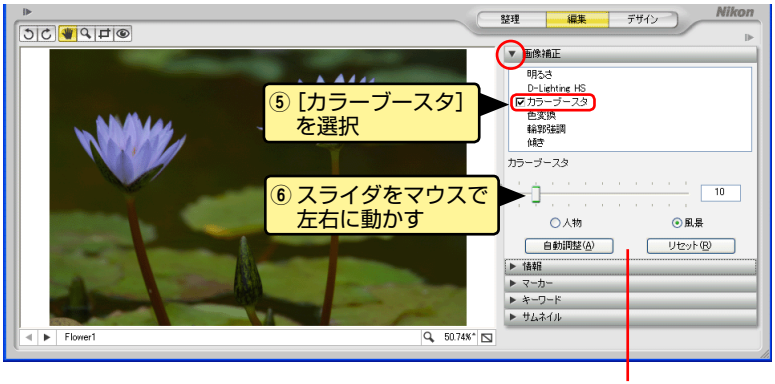
写真の彩度を調整するには：

1 アルバム一覧から彩度を調整したい写真があるフォルダまたはアルバムを選択します（①）。

2 写真表示エリアから、彩度を調整する写真を選択して（②）、［編集］ボタンをクリックするか（③）、写真をダブルクリックします。



3 ［画像補正］パレットのタイトルバーにある▶をクリックしてパレットを開き（④）、［カラーブースタ］を選択します（⑤）。



※彩度の調整が行われている場合は、タイトル左横に ☑ が表示されます。☑ を外すと、調整は行われません。

4 調整する写真に応じて［人物］または［風景］を選択します。
［人物］を選択すると、肌の色は変えずに全体の彩度を調整します。
［風景］を選択すると、すべての色に対して彩度を調整します。

5 スライダを動かして、彩度を調整します（⑥）。右に動かすほど彩度が高く（あざやかに）なります。0 ～ 100 の範囲で 1 ずつ調整できます。

調整前の彩度に戻すには

［リセット］ボタンをクリックすると、調整前の彩度に戻ります。

自動調整

［自動調整］ボタンをクリックすると、自動的に最適な彩度に調整されます。

編集：モノクロ・セピア写真にする（色変換）

カラーで撮影した写真を、モノクロまたはセピア色に変換することができます。

モノクロ・セピア写真にするには：

1 アルバム一覧からモノクロまたはセピア色に変えたい写真があるフォルダまたはアルバムを選択します（①）。

2 写真表示エリアから、モノクロまたはセピア色に変える写真を選択して（②）、［編集］ボタンをクリックするか（③）、写真をダブルクリックします。

3 ［画像補正］パレットのタイトルバーにある▶をクリックしてパレットを開き（④）、［色変換］を選択します（⑤）。

※色変換が行われている場合は、タイトル左横に ☑ が表示されます。☑ を外すと、変換は行われません。

4 ［色変換］メニューから［モノクロ］または［セピア］を選択します（⑥）。

色変換前の写真に戻すには

［リセット］ボタンをクリックすると、色変換前の写真に戻ります。

編集：写真の輪郭を強調する（輪郭強調）

写真の輪郭の強弱を調整します。輪郭を強めに設定してメリハリのある写真にしたり、輪郭を弱めに設定してソフトな印象の写真にすることができます。

写真の輪郭（シャープネス）の強弱を調整するには：

1 アルバム一覧から輪郭を調整したい写真があるフォルダまたはアルバムを選択します（①）。

2 写真表示エリアから、輪郭を調整する写真を選択して（②）、［編集］ボタンをクリックするか（③）、写真をダブルクリックします。

3 ［画像補正］パレットのタイトルバーにある▶をクリックしてパレットを開き（④）、［輪郭強調］を選択します（⑤）。

※輪郭強調が行われている場合は、タイトル左横に ☑ が表示されます。☑ を外すと、輪郭強調は行われません。

4 ［輪郭強調］メニューから［弱］、［標準］、［強］を選択します（⑥）。

調整前の輪郭に戻すには

［リセット］ボタンをクリックすると、調整前の輪郭に戻ります。

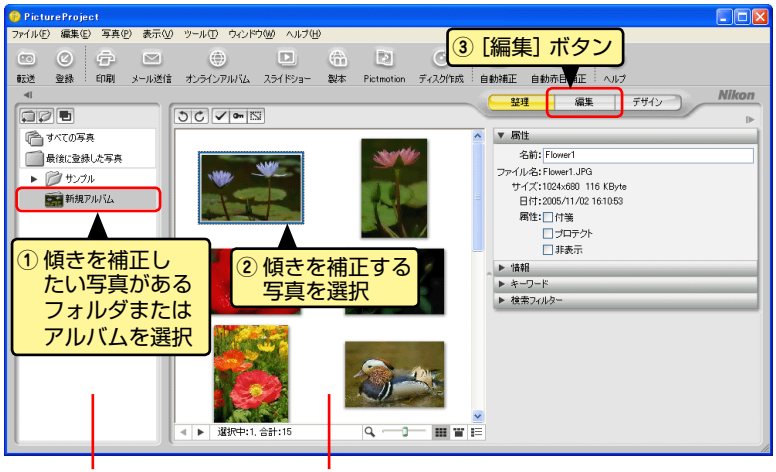
編集：写真の傾きを補正する

写真の傾きを補正することができます。

写真の傾きを補正するには：

1 アルバム一覧から傾きを補正したい写真があるフォルダまたはアルバムを選択します（①）。

2 写真表示エリアから、傾きを補正する写真を選択して（②）、［編集］ボタンをクリックするか（③）、写真をダブルクリックします。



3 ［画像補正］パレットのタイトルバーにある▶をクリックしてパレットを開き（④）、［傾き］を選択します（⑤）。

※傾き補正が行われている場合は、タイトル左横に ☑ が表示されます。☑ を外すと、傾き補正は行われません。

4 スライダを動かして、傾きを補正します（⑥）。左に動かすと反時計回りに回転して傾き、右に動かすと時計回りに回転して傾きます。± 10 度の範囲で 0.01 度ずつ調整できます。

補正前の状態に戻すには

［リセット］ボタンをクリックすると、補正前の状態に戻ります。

編集：赤目補正機能を使う

人の目が赤く写ってしまう「赤目現象」の起きた写真を修正することができます。

赤目補正機能を使用するには：

1 アルバム一覧から赤目補正したい写真があるフォルダまたはアルバムを選択します（①）。

2 写真表示エリアから、赤目補正する写真を選択して（②）、［編集］ボタンをクリックするか（③）、写真をダブルクリックします。

3 ［赤目補正モード］ボタンをクリックするとカーソルが ☼ に変わります。また、写真表示エリアは赤目補正モードとなり、［自動赤目補正］チェックボックスと［リセット］ボタンが表示されます。赤目現象が発生している箇所にカーソルを移動させると、カーソルが赤色になります（☼）。ここでマウスをクリックすると、赤目が補正されます。

［赤目補正モード］ボタン

［自動赤目補正］チェックボックス

［自動赤目補正］ボタンによる赤目補正を行った写真はチェックボックスがオンとなります。チェックボックスをオフにすると自動赤目補正が解除されます。

［リセット］ボタン

すべての赤目補正をリセットします。

自動赤目補正

［写真］メニューの［自動赤目補正］を選択しても、自動的に赤目補正できます。

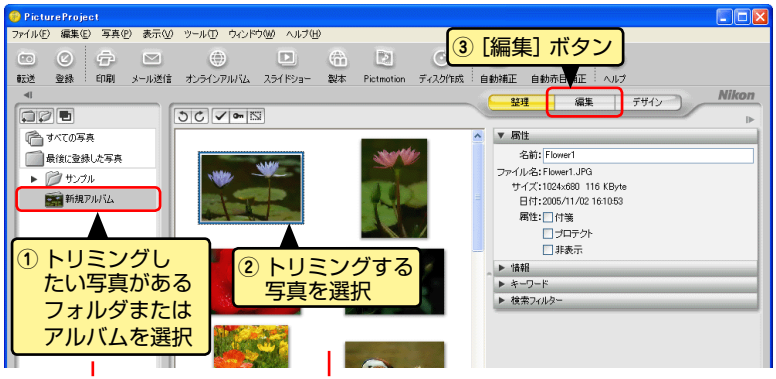
編集：写真の一部を切り取る

写真の一部を切り取り（トリミング）、写真の不要な部分を取り除きます。サイズを自由に切り取る方法と、縦横比を変えないで切り取る方法があります。

写真の一部を切り取るには：

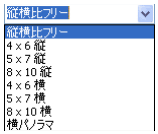
1 アルバム一覧からトリミングしたい写真があるフォルダまたはアルバムを選択します（①）。

2 写真表示エリアから、トリミングする写真を選択して（②）、［編集］ボタンをクリックするか（③）、写真をダブルクリックします。

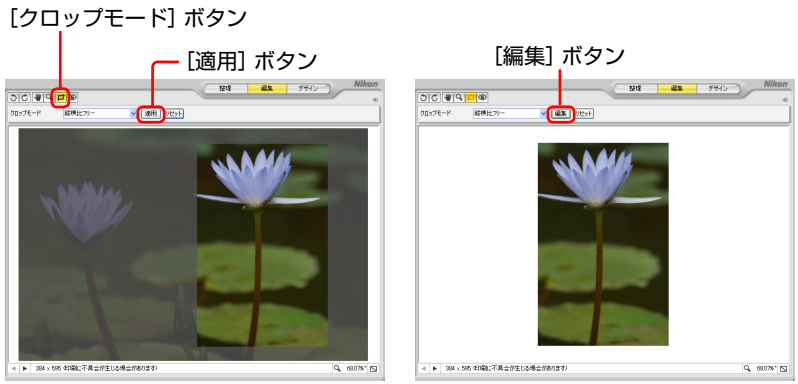


3 写真表示エリア内にある［クロップモード］ボタンをクリックします。マウスカーソルが ⌗ に変わります。

4 メニューから縦横比を選択して切り取り範囲を選択すると、選択したメニューの比率で写真を切り取ることができます。



5 写真上で、切り取りたい範囲をドラッグします。［適用］ボタンをクリックすると、マスクがかかった部分が切り取られ有効な写真の範囲のみが表示されます。［編集］ボタンをクリックすると、適用前の画面に戻ります。



※選択範囲外の部分にはマスクがかかり、その部分が切り取られることを示します。

トリミング前の写真に戻すには

［リセット］ボタンをクリックすると、トリミング前の写真に戻ります。

選択範囲の移動

ハイライトされている写真上でマウスクリックすると、マウスカーソルが ⌗ に変わり、クリックしたまま移動すると、選択範囲を移動することができます。

選択範囲の大きさを変更

選択範囲の枠上でマウスクリックすると、マウスカーソルが ◀▶ に変わり、選択範囲を変更することができます。

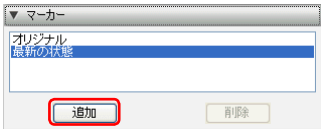
編集：編集状態を保存する（マーカー）

編集モードで編集した状態を保存できます。

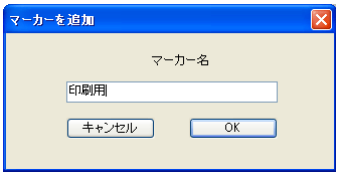
状態を保存するには：

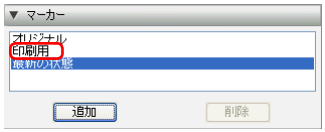
1 写真を編集します（例えばメール添付や印刷用に適した画像調整を行います）。

2 ［マーカー］パレットを開き、［追加］ボタンをクリックしてダイアログを開きます。

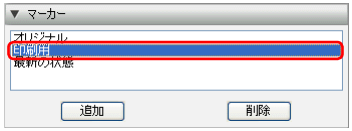


3 ［マーカー名］を入力して、［OK］ボタンをクリックすると、現在の編集状態が保存され、一覧に追加されます。





追加した編集状態を選択すれば、保存時の状態の写真に戻ることができます。



編集状態を一覧から削除所する場合は、削除する編集状態を選択して、［削除］ボタンをクリックします。

［マーカー］パレット

編集モードで編集中の写真を表示している間は、［マーカー］パレットの［オリジナル］、［最新の状態］を選択すると、それぞれの状態の写真を表示することができます。

他の写真を選択したり、他のモードにしたり、PictureProject を終了すると、マーカーで選択されていた状態で写真が保存されます。再度、編集された写真を表示すると［最後に保存された状態］で表示されます。

［元の状態に戻す］

［写真］メニューの［元の状態に戻す］を選択しても、選択した写真を編集前の［オリジナル］に戻すことができます。

使い方の例

［マーカー］を使用して、同じ写真に［メール添付用］、［印刷用］など用途に応じて編集した状態を保存しておくと、何度も同じ編集状態でメール添付、印刷などが行えます。

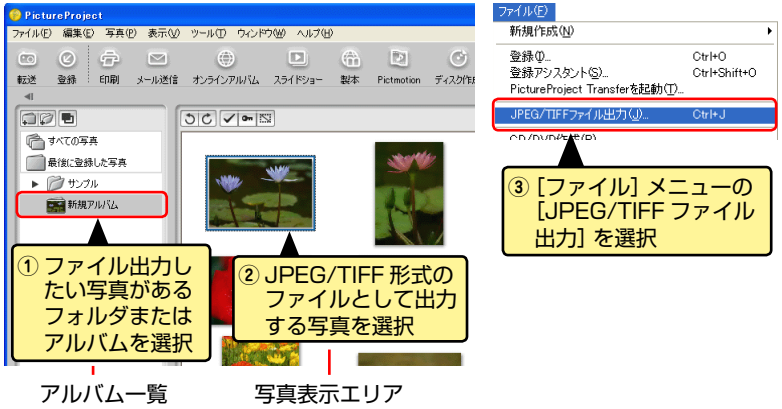
編集：写真を JPEG/TIFF 形式のファイルとして出力する

写真を JPEG または TIFF 形式のファイルに変換して出力することができます。

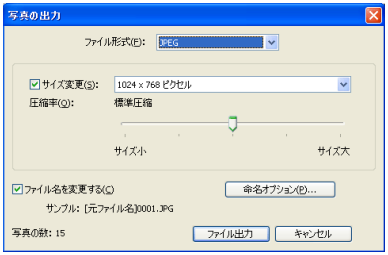
写真を JPEG/TIFF 形式のファイルとして出力するには：

1 アルバム一覧から JPEG/TIFF 形式のファイルとして出力したい写真があるフォルダまたはアルバムを選択します（①）。

2 写真表示エリアから JPEG/TIFF 形式のファイルとして出力する写真を選択して（②）、［ファイル］メニューの［JPEG/TIFF ファイル出力］を選択します（③）。



3 ［写真の出力］ダイアログが表示されます。出力ファイルの設定を行います。



ファイル形式

出力するファイル形式を［TIFF］または［JPEG］に設定します。

サイズ変更

チェックボックスをオン（☑）にすると、出力サイズを変更できます。メニューからサイズを選択します。

圧縮率（JPEG のみ）

スライダを動かして、5 つの圧縮率（最高圧縮、高圧縮、標準圧縮、低圧縮、最低圧縮）から選択します。

ファイル名を変更する

チェックボックスをオン（☑）にすると、サンプルに表示されている名称でファイル名を変更します。［命名オプション］ボタンをクリックすると表示される［命名オプション］ダイアログでファイル名を設定できます。［命名オプション］ダイアログの詳細については、「転送：転送時の設定をする」の［名前を変更］パネルをご覧ください。

4 ［ファイル出力］ボタンをクリックすると表示されるダイアログでファイルを保存する場所を指定してください。

編集：パノラマ合成写真を作成する (1/2)

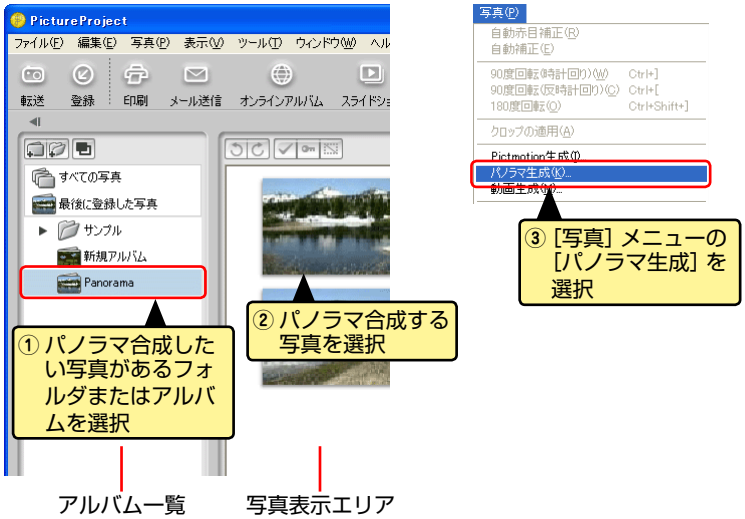
カメラのパノラマアシスト機能で撮影した写真は、ArcSoft 社の PanoramaMaker を使って、簡単な操作でパノラマ写真を作成できます。

パノラマ合成写真を作成するには：

1 ［整理］ボタンをクリックします。

2 アルバム一覧からパノラマ合成したい写真があるフォルダまたはアルバムを選択します（①）。

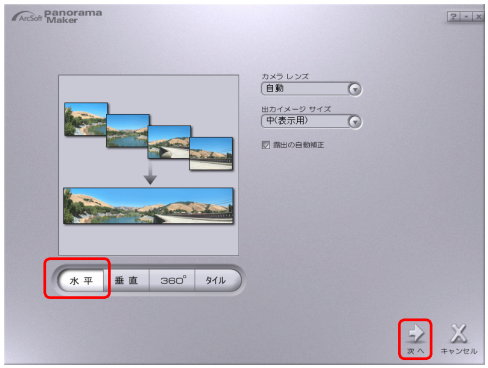
3 写真表示エリアからパノラマ合成する写真を選択して（②）、［写真］メニューの［パノラマ生成］を選択します（③）。



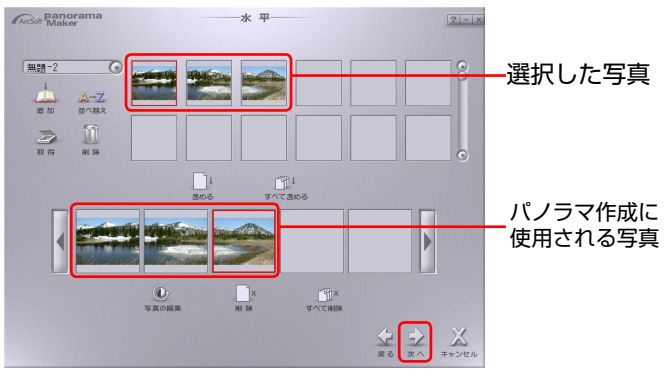
PanoramaMaker

PanoramaMaker は、COOLPIX シリーズのカメラにのみ同梱されています。

4 Panorama Maker が起動します。自動的にパノラマの方向を認識します（下図では、［水平］と認識）ので、［次へ］ボタンをクリックしてください。



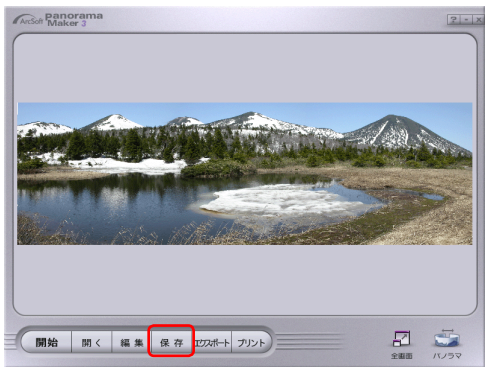
5 選択した画像は撮影順序を自動的に認識し、パノラマ作成に使用される画像として含まれます。［次へ］ボタンをクリックすると、パノラマ画像の作成を開始します。



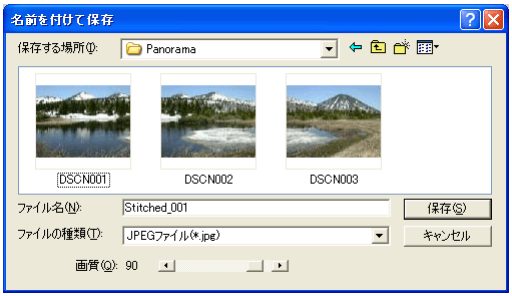
編集：パノラマ合成写真を作成する (2/2)

6 自動的にパノラマ合成された写真のプレビューが表示されます。[微調整] ツールを使用すると、手動で合成する写真の接点を調整できます。
[完了] ボタンをクリックすると、パノラマ写真の完成です。

7 完成したパノラマ写真を保存する場合は、[保存] ボタンをクリックします。



8 [名前を付けて保存] ダイアログで、[保存する場所] と [ファイル名] を指定します。



9 [終了] ボタンをクリックして、PanoramaMaker を終了します。

[ヘルプ] ボタン　[終了] ボタン

PanoramaMaker のヘルプ

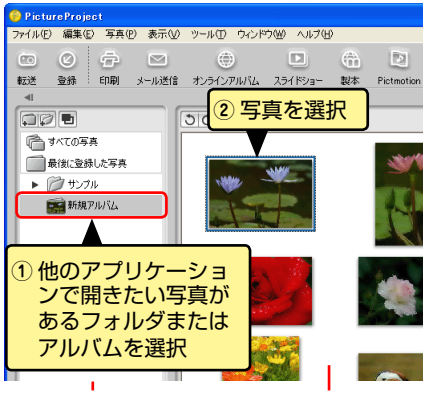
PanoramaMaker の詳しい使い方については、[ヘルプ] ボタンをクリックすると表示されるヘルプをご覧ください。

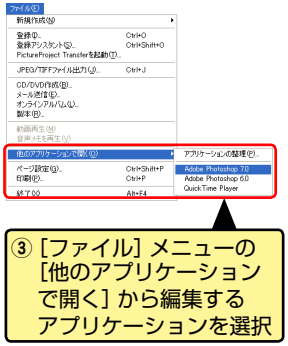
編集：他のアプリケーションで開く (1/2)

写真表示エリアで選択した写真を他のアプリケーションで開くことができます。

他のアプリケーションで開くには：

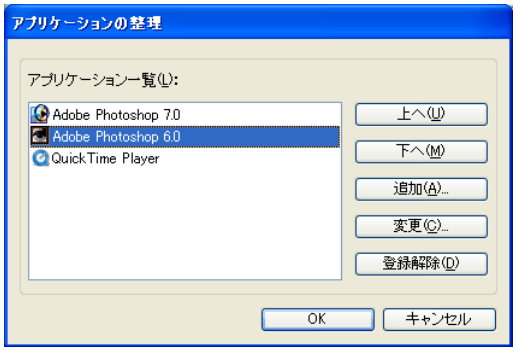
1. ［整理］ボタンをクリックします。
2. アルバム一覧から他のアプリケーションで開きたい写真があるフォルダまたはアルバムを選択します（①）。
3. 写真表示エリアから他のアプリケーションで開く写真を選択して（②）、［ファイル］メニューの［他のアプリケーションで開く］から使用するアプリケーションを選択（ここではAdobe Photoshop）すると（③）、選択した写真がそのアプリケーションで開きます。





アプリケーションを整理するには：

使用するアプリケーションは、［アプリケーションの整理］で設定します。［ツール］メニューの［他のアプリケーションを使用して開く］から［アプリケーションの整理］を選択すると、［アプリケーションの整理］ダイアログが表示されます。



［アプリケーション一覧］

登録済みのアプリケーションが一覧表示されます。

［上へ］／［下へ］
［ファイル］メニューの［他のアプリケーションで編集］に表示される登録アプリケーションの表示順を変更できます。

［追加］
［アプリケーションの追加］ダイアログが表示されます。

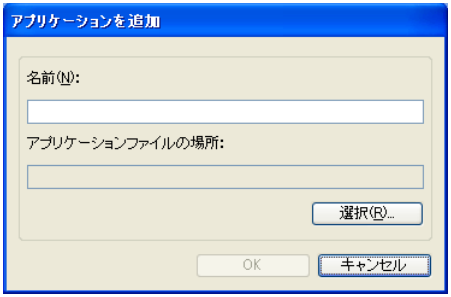
［変更］
［アプリケーションの変更］ダイアログが表示されます。

［登録解除］
選択しているアプリケーションを［アプリケーション一覧］から解除します。アプリケーション本体は削除されません。

編集：他のアプリケーションで開く (2/2)

アプリケーションの追加

［追加］ボタンをクリックすると、［アプリケーションを追加］ダイアログが開きます。



［名前］

アプリケーションの一覧に表示する名称を設定します。

［アプリケーションファイルの場所］

［アプリケーション一覧］に登録するアプリケーションの場所を表示します。［選択］ボタンをクリックして現在のフォルダと異なるアプリケーションを選択すると、そのアプリケーションを登録できます。［OK］ボタンをクリックすると、選択したアプリケーションが登録されます。このとき変更したアプリケーション名が［名前］に自動的に表示されます。

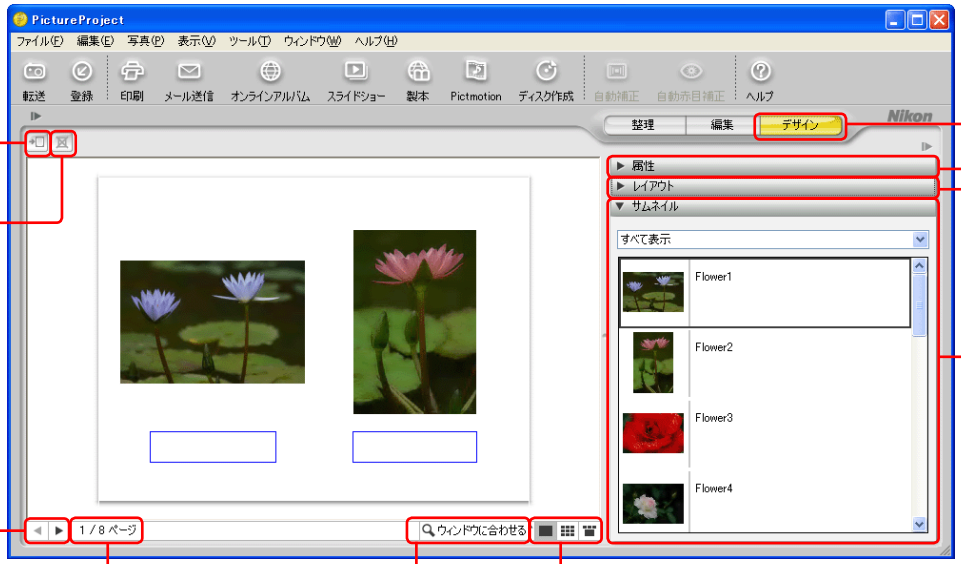
アプリケーションの変更

［変更］ボタンをクリックすると、［アプリケーションを変更］ダイアログが開きます。

［アプリケーションを変更］ダイアログでは、登録するアプリケーションを変更できます。登録されているアプリケーション本体の名称は変更されません。

デザインアルバム：デザインモード

デザインモードは、複数の写真をいろいろなレイアウトに並びかえてデザインアルバムを作成するときに使用します。



ページを追加するボタンです。

ページを削除するボタンです。

1つ前／後のページに移動します。

表示（選択）しているページが表示されます。

表示倍率です。

写真表示エリアの表示方法を切り換えるボタンです。

デザインモードにするボタンです。

選択している写真やページの属性を表示するパレットです。

デザインアルバムのレイアウトを設定するパレットです。

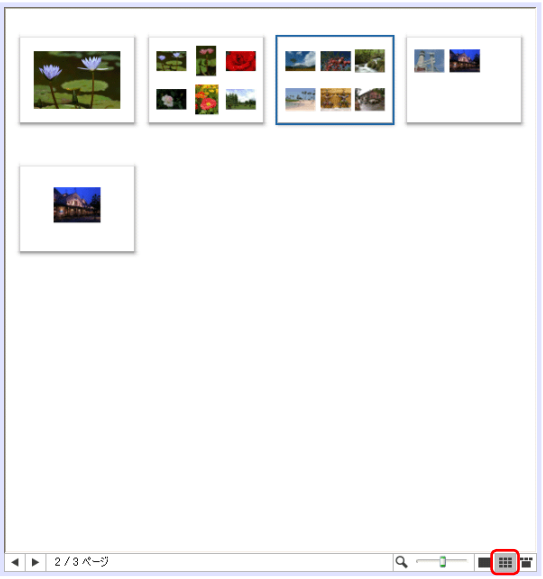
アルバム一覧で選択しているアルバムにある写真のサムネイルを表示するパレットです。
サムネイルを選択して、デザインアルバムに追加することができます。

デザインアルバム：写真表示エリアの表示方法を切り換える

デザインモードでは、写真表示エリアの表示方法を［ページ］、［サムネイル］、［ページおよびサムネイル］の 3 種類から選択できます。

表示方法を切り換えるには：

写真表示エリアの右下にある［ページ］、［サムネイル］、［ページおよびサムネイル］選択して、それぞれの表示方法に切り換えます。

［ページ］	［サムネイル］	［ページおよびサムネイル］
		
ページレイアウトを表示します。	ページごとのサムネイルを表示します。	上部にページごとのサムネイルを、下部にページレイアウトを表示します。

デザインアルバム：レイアウト設定

[属性] パレット

[属性] パレットはテキストボックスを選択した場合と写真を選択した場合では、内容が異なります。

テキストボックスを選択した場合

選択したテキストボックスの文字を設定できます。[サムネイル] 表示ではテキストボックスは選択できません。

フォント：メニューからフォントの種類を選択します。

サイズ：メニューからフォントのサイズを選択します。

カラー：■ をクリックすると表示されるダイアログで文字色を選択します。

スタイル：[太字] のチェックボックスをオン (☑) にすると、文字が太字になります。

[斜体] のチェックボックスをオン (☑) にすると、文字が斜体になります。

配置：入力した文字の配置を選択します。

写真を選択した場合

選択した写真の [名前]、[サイズ]、[更新日時] が表示されます。[サムネイル] 表示では写真は選択できません。

ページを選択した場合

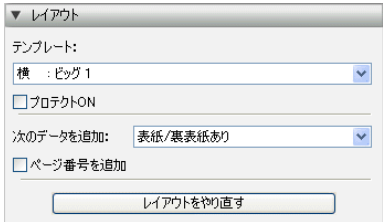
[ページ] 表示ではページは選択できません。

表紙、x / x、裏表紙：選択しているページを表示します。

カラー：■ をクリックすると表示されるダイアログでページの背景色を選択します。

内容：選択したページにある写真と、テキストの数を表示します。

[レイアウト] パレット



[レイアウト] パレットを使用して、デザインアルバムのレイアウトを設定できます。

テンプレート

メニューからレイアウトのテンプレートを選択します。

[プロテクト ON] チェックボックスをオン (☑) にすると、現在選択されているテンプレートがロックされ、メニューから他のテンプレートを選択できなくなります。

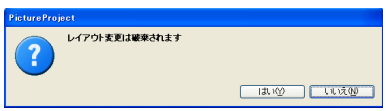
次のデータを追加

メニューから [表紙のみ] または [表紙／裏表紙あり] を選択すると、表紙 (と裏表紙) がデザインアルバムに追加されます。

ページ番号を追加

チェックボックスをオン (☑) にすると、ページの下部中央にページ番号を表示します。

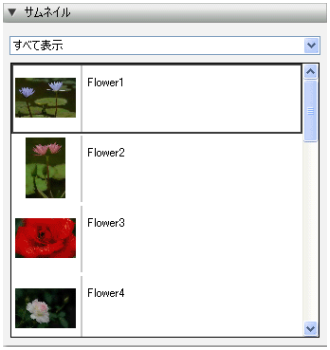
[レイアウトをやり直す] ボタン



ボタンをクリックすると、確認のダイアログが表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、デザインモードで編集した内容は整理モードで選択されていた写真または [サムネイル] パレットで選択し直した写真を使用して、リセットされます。ただし、[テンプレート] はリセットされません。

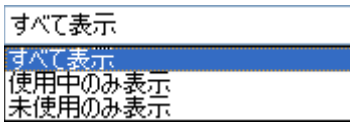
デザインアルバム：写真を追加する

作成したデザインアルバムに写真を追加できます。
写真を追加するには、［サムネイル］パレットを使用します。［サムネイル］パレットにはアルバム一覧でデザインアルバムを作成するアルバムとして選択されているアルバムのサムネイルが一覧表示されます。



表示メニュー

サムネイル表示する写真を表示メニューから選択できます。



すべて表示
アルバム一覧で選択されているアルバムに登録されている写真をすべて表示します。

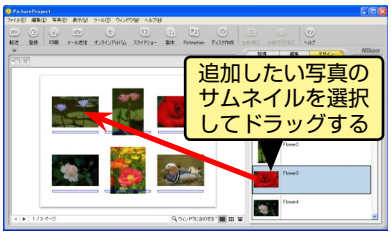
使用中のみ表示
アルバム一覧で選択されているアルバムに登録されている写真のうち、デザインアルバム作成の対象として選択されている写真のみを表示します。

未使用のみ表示
アルバム一覧で選択されているアルバムに登録されている写真のうち、デザインアルバム作成の対象として選択されていない写真のみを表示します。

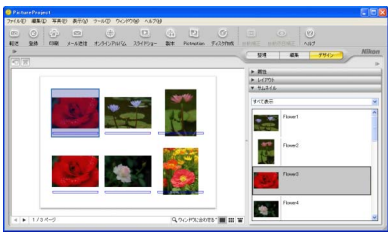
写真をデザインアルバムに追加するには

1 デザインモードの表示を ［ページ］または ［ページおよびサムネイル］にします（下図は［ページ］を選択した場合です）。

2 ［サムネイル］パレットのサムネイルから追加したい写真を選択し、写真表示エリアの追加したい場所にドラッグします。このとき、マウスボタンは押したままです。



3 マウスボタンを放すと、ドラッグした場所に選択した写真が表示され、以降の写真が一つずつ後ろに移動します。



デザインアルバムの写真を別の写真で上書きする場合

「選択した写真をドラッグしてからマウスボタンを放すまで」の操作を Shift キーを押しながら行うと、サムネイルからドラッグした写真がマウスボタンを放した場所の写真に上書きされます。

写真表示エリアの表示方法

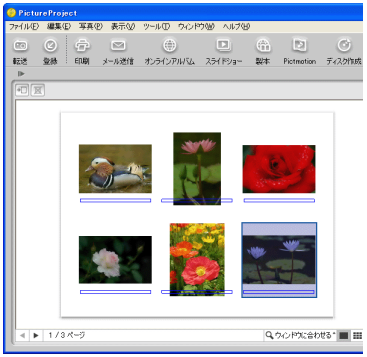
写真表示エリアの表示方法で［サムネイル］を選択している場合は写真の入れ換えを行うことができません。表示方法を［ページ］または［ページおよびサムネイル］に変更してください。

デザインアルバム：写真を入れ換える／ページを移動する

写真を入れ換えるには：

1 デザインモードの表示を [ページ] または [ページおよびサムネイル] にします（下図は [ページ] を選択した場合です）。

2 レイアウトを入れ換えたい写真を選択し、移動先の写真上にドラッグします。このとき、マウスボタンは押したままです。マウスボタンを放すと、選択した写真と移動先に指定した写真が入れ替わります。



写真表示エリアの表示方法

写真表示エリアの表示方法で [サムネイル] を選択している場合は写真の入れ換えを行うことができません。表示方法を [ページ] または [ページおよびサムネイル] に変更してください。

テキストボックス

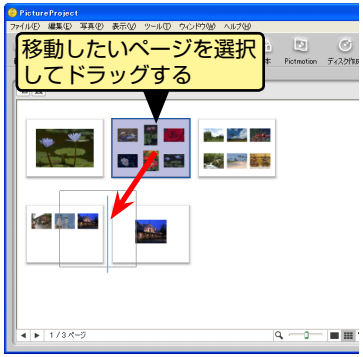
写真に関連付けられているテキストボックスは写真と同じ移動先に移動します。ただし、以下のテンプレートを選択している場合、移動しないテキストボックスがあります。

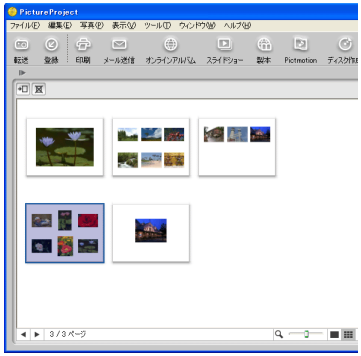
- 縦：　ミックス 3
- 正方：ミックス 4
- 縦：　ミックス 3
- 縦：　シンプル 3
- 正方：シンプル 3
- 縦：　ミックス 4
- 正方：ミックス 3
- 縦：　ミックス 2
- 縦：　シンプル 3

ページを移動するには：

1 デザインモードの表示を [サムネイル] または [ページおよびサムネイル] にします（下図は [サムネイル] を選択した場合です）。

2 移動したいページを選択し、移動先のページとページの間にドラッグします。このとき、マウスボタンは押したままです。マウスボタンを放すと、選択したページが移動先に指定したページとページの間にに移動します。





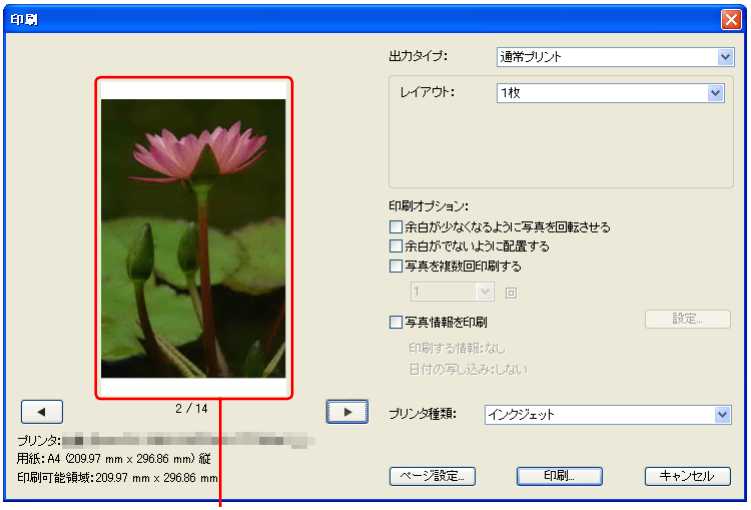
写真表示エリアの表示方法

写真表示エリアの表示方法で [ページ] を選択している場合はページの移動を行うことができません。表示方法を [サムネイル] または [ページおよびサムネイル] に変更してください。

その他：印刷の設定 (1/2)

PictureProject の［印刷］ボタンをクリックすると表示される［印刷］ダイアログで、出力タイプや印刷時のレイアウトなどを設定します。

［印刷］ダイアログ

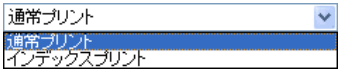


印刷プレビュー

ページを移動する場合は◀／▶ボタンをクリックします。

出力タイプ

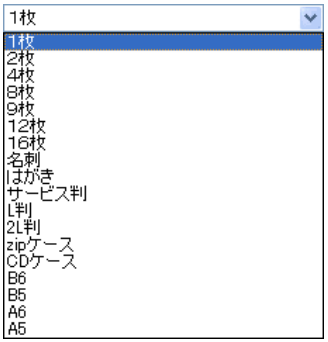
［通常プリント］または［インデックスプリント］（写真を小さく一覧で印刷）を選択します。



レイアウト

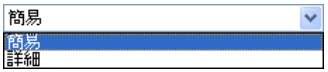
［通常プリント］を選択した場合：

一枚の用紙に印刷する枚数、または用紙のサイズを選択します。選択した項目に合わせて、自動的にレイアウトされます。

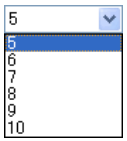


［インデックスプリント］を選択した場合：

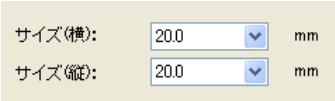
［簡易］または［詳細］を選択します。



［簡易］を選択すると、［写真の数］メニューが表示されます。1 行に印刷する写真枚数をメニューの 5 ～ 10 枚から選択することができます。



［詳細］を選択すると、［サイズ］（縦／横）が表示されます。写真を表示する枠の縦横のサイズをメニューから選択します。印刷プレビューで確認しながら選択してください。



その他：印刷の設定 (2/2)

印刷オプション

各チェックボックスをオン（☑）にすると、設定が有効になります。

余白が少なくなるように写真を回転させる：

用紙の余白が少なくなるように、写真の回転方向が自動的に調整されます。

余白がでないように配置する：

用紙の余白がなくなるように、用紙いっぱいに写真が配置されます。印刷範囲と写真の縦横比が一致していない場合、写真の一部が印刷されません。

写真を複数回印刷する：

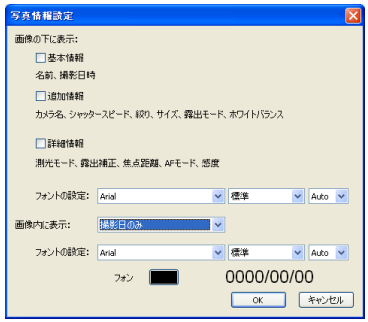
1 枚の写真を複数回印刷します。回数を 1 ～ 5 回から選択します。

写真情報を印刷

チェックボックスをオン（☑）にすると、写真に付加されている写真情報の印刷が可能になります。設定した撮影情報と撮影日時は、写真のプレビュー上で確認できます。

［設定］ボタン：

クリックすると、印刷内容を設定する［写真情報設定］ダイアログが表示されます。

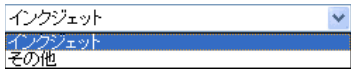


画像の下に表示：チェックボックスをオン（☑）にした情報が画像の下に印刷されます。［フォントの設定］で印刷時のフォントを設定できます。

画像内に表示：メニューから［撮影日のみ］または［時刻も写し込む］を選択すると、撮影日（時）が画像内に印刷されます。［フォントの設定］で印刷時のフォントを設定できます。

プリンタの種類

ご使用のプリンタに合わせて、［インクジェットプリンタ］または［その他］を選択します。



［インクジェット］

高品質、高速性を優先した解像度 360dpi で印刷します。ただし、プリンタドライバの最高解像度の値が 360dpi 以下の場合は、その解像度で印刷します。

インクジェットプリンタ、カラーレーザプリンタで写真をカラー印刷する場合は、［インクジェット］を選択することをおすすめします。

［その他］

プリンタドライバから取得した解像度の値で印刷します。昇華型プリンタ、銀塩型プリンタで写真をカラー印刷する場合は、［その他］を選択してください。なお、インクジェットプリンタで［その他］を選択すると、印刷時間が遅くなる場合があります。

［ページ設定］ボタン

クリックすると表示されるダイアログで、用紙のサイズ、給紙方法、印刷の向き、余白などの設定を行います。

［印刷］ボタン

印刷を実行します。

［キャンセル］ボタン

印刷をキャンセルします。

用紙の種類

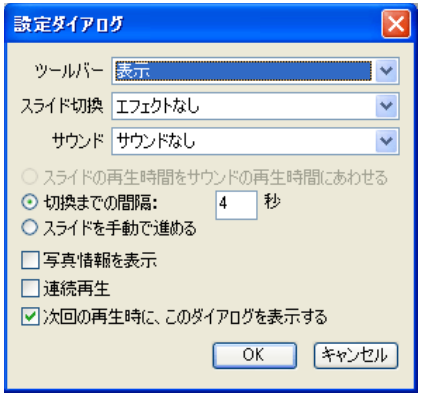
印刷する用紙の種類は、PictureProject では設定できません。用紙の種類の変更については、ご使用のプリンタの使用説明書をご覧ください。

その他：スライドショーの設定と保存 (1/3)

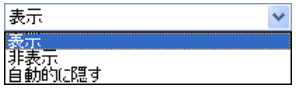
スライドショーの設定

[スライドショー] を行うときや動画を再生するときに表示される [設定ダイアログ] で、スライドショーや動画の再生方法を設定することができます。スライドショーの再生中には、ツールバーで簡単な写真の編集を行うこともできます。ただし、動画を編集（回転、自動補正、赤目補正）することはできません。

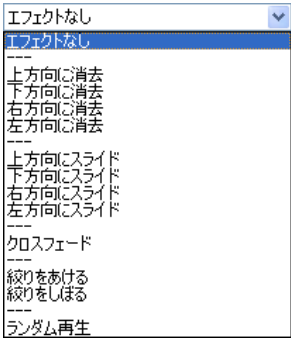
[設定ダイアログ]



ツールバー：再生画面に表示されるツールバーを、[表示]／[非表示]／[自動的に隠す] から選択します。



スライド切換：写真の再生方法を選択します。この設定はスライドショー再生時のみ有効です。



エフェクトなし：

順番に写真が再生されます。

消去（上方向、下方向、右方向、左方向）：

次の写真に切り換わるときに、写真の下／上／左／右の部分から徐々に消えます。たとえば、[上方向に消去] を選択した場合、写真の下の部分から徐々に消えます。

スライド（上方向、下方向、右方向、左方向）：

次の写真に切り換わるときに、写真全体が上方向／下方向／右方向／左方向に向かって流れて消えます。たとえば、[上方向にスライド] を選択した場合、写真全体が下から上に流れて消えます。

クロスフェード：

フェードインで写真が表示され、切り換わるときはフェードアウトで写真が消えます。

絞りをあける／絞りをしぼる：

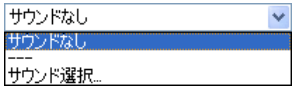
[絞りをあける] を選択すると、写真が表示されるときに、円状に徐々に広がっていくように表示されます。[絞りをしぼる] を選択すると、写真が消えるときに、円状に徐々に小さくなっていくように表示されます。

ランダム再生：

[消去]（上方向／下方向／右方向／左方向）、[スライド]（上方向／下方向／右方向／左方向）、[クロスフェード]、[絞り] をランダムに選択して再生します。

その他：スライドショーの設定と保存 (2/3)

サウンド：スライドショー再生中に流すサウンドの有無を選択します。



サウンドなし：

スライドショーの再生中、サウンドは流れません。

サウンド選択：

［サウンドファイルの選択］ダイアログが表示されます。［サウンドファイルの選択］ダイアログで、スライドショーの BGM にするサウンドを選択します。対応しているファイル形式は MP3（.mp3）と WAV（.wav）のサウンドファイルです。

切換までの間隔：次の写真に切り換わるまでの間隔を 1 ～ 60 秒の間で設定します。

［サウンド］で［サウンド選択］を行った場合、［スライドの再生時間をサウンドの再生時間にあわせる］を選択して、スライドショーの再生時間を、選択したサウンドの再生時間に合わせることもできます。

スライドを手動で進める：次の写真の切り換えを手動で行います。次の写真を表示させる場合は、ツールバーの ▶| ボタンをクリックします。

写真情報を表示：チェックボックスをオン（☑）にすると、写真のファイル情報も同時に表示されます。

連続再生：チェックボックスをオン（☑）にすると、スライドショーが終了した後も、スライドショーが繰り返し再生されます。

次回の再生時に、このダイアログを表示する：チェックボックスをオフ（☐）にすると、次にスライドショーを行うときにこのダイアログが表示されず、同じ設定のまま再生が開始されます。ダイアログを非表示にした状態から、再生前にダイアログを表示させる設定に戻すには、再生中にツールバーの［設定］メニュー（☰）から［次回の再生時に、設定ダイアログを表示する］を選択してください。

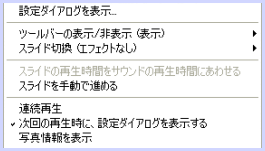
［OK］ボタン：スライドショーを開始します。

［キャンセル］ボタン：スライドショーをキャンセルします。

ツールバー

スライドショー再生中に Tab キーを押すと、ツールバーの表示と非表示が切り換わります。ツールバーでは以下の操作が行えます。

ボタン	機能
↺	再生中の写真が反時計回りに 90° 回転します。
↻	再生中の写真が時計回りに 90° 回転します。
	再生している写真を自動補正します。
	再生している写真の赤目を補正します。
☐ / ☑	付箋（チェックマーク）を付けます。
⏮	1 つ前の写真に戻ります。
⏸ / ▶	スライドショーを一時停止／再開します。
⏭	1 つ後の写真に進みます。
♫	［サウンド］メニューを表示します。
☰	［設定］メニューを表示します。スライドショーの再生中に、［設定ダイアログ］で設定した内容を変更する場合に使用します（設定できる内容は［設定ダイアログ］と同じです）。
✕	スライドショー画面を閉じます。



［自動的に隠す］

［設定ダイアログ］の［ツールバー］で［自動的に隠す］が選択されている場合は、スライドショー画面の最下部にマウスカーソルを移動させると、ツールバーが表示されます。

その他：スライドショーの設定と保存 (3/3)

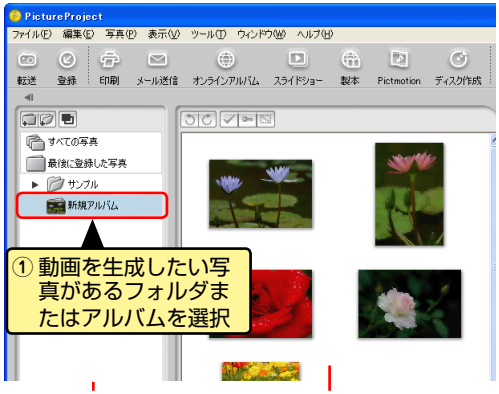
スライドショーの保存

アルバムの写真のスライドショーを QuickTime 形式（.mov）の動画として保存できます。

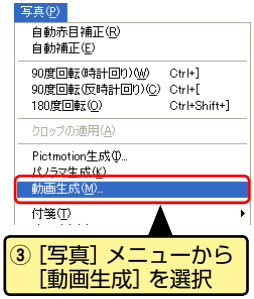
スライドショーを動画として保存するには：

1 アルバム一覧から動画を作成したいフォルダまたはアルバムを選択します（①）。

2 ［写真］メニューから［動画生成］を選択すると（②）、［設定ダイアログ］が開きます。

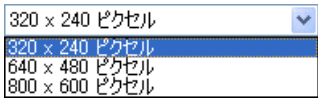


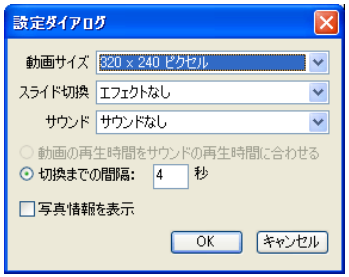
アルバム一覧　　写真表示エリア



3 ［設定ダイアログ］で作成するスライドショーの設定を行い、［OK］ボタンをクリックします。

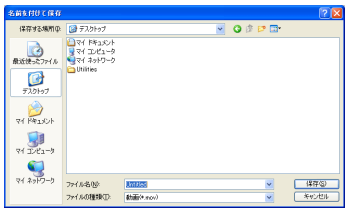
動画サイズ：メニューから作成する動画のサイズを選択します。



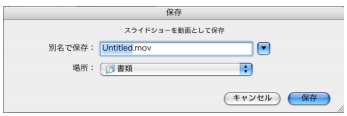


［**スライド切換**］、［**サウンド**］、［**切換までの間隔**］、［**写真情報を表示**］は「スライドショー／画像再生の設定」の［設定ダイアログ］と同様です。

4 作成した動画の保存場所とファイル名を指定してください。



Windows



Macintosh

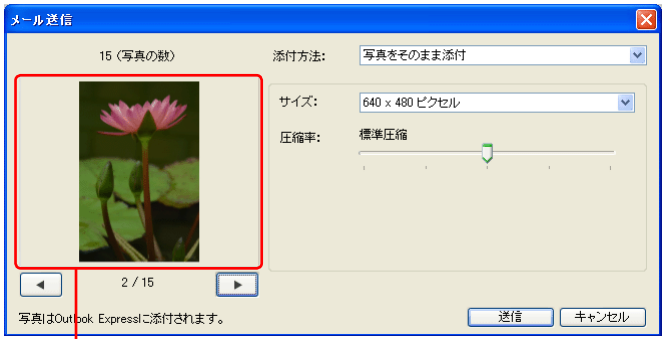
保存された動画は PictureProject に自動登録され、［最後に登録した写真］を選択すると表示できます。動画の再生方法は「これだけは覚えておきたい PictureProject」の「**表示：動画を再生しよう**」をご覧ください。

個別に写真を選択してスライドショーを作成する場合

写真表示エリアから個別に写真を選択して、スライドショーを作成することもできます。

その他：E-mail の設定

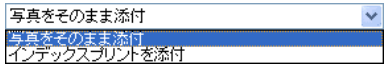
PictureProject の［メール送信］ボタンをクリックすると表示される［メール送信］ダイアログで、写真の添付方法や写真サイズなどを設定します。



添付写真プレビュー
ページを移動する場合は◀／▶ボタンをクリックします。

添付方法

写真の添付方法を［写真をそのまま添付］または［インデックスプリントを添付］（写真を小さく一覧にして添付）から選択します。



［写真をそのまま添付］を選択した場合

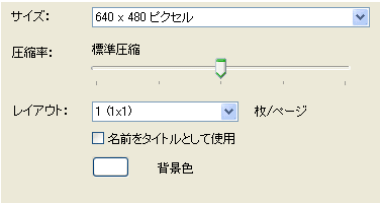
サイズ：用途に合わせて、添付写真の画像サイズを選択します。

圧縮率：スライダを動かして、5 つの圧縮率から選択します。

圧縮率

圧縮率を上げると画質は低下しますが、ファイルサイズは小さくなります。圧縮率を下げると高画質を保ちますが、ファイルサイズが大きくなります。

［インデックスプリント］を選択した場合



サイズ：用途に合わせて、添付写真の画像サイズを選択します。

圧縮率：スライダを動かして、5 つの圧縮率から選択します。

レイアウト：1 枚の台紙にレイアウトする写真の枚数（行数×列数）を選択します。

名前をタイトルとして使用：チェックボックスをオン（☑）にすると、［情報］パレットに表示されている名前が各写真の下にタイトルとして付きます。

背景色：［色の設定］ダイアログを表示し、インデックスプリントの背景の色を選択できます。

［送信］ボタン

設定した内容で E-mail ソフトが起動します。

［キャンセル］ボタン

メール送信をキャンセルします。

E-mail 送信時のご注意

メール送信機能を実行する場合、ご使用のパソコンがメール送信できる環境である必要があります。また、インターネットサービスプロバイダの使用料や電話料金がかかることがあります。

使用できる E-mail ソフトについて

Windows : Outlook Express, Outlook, Eudora
Macintosh : Entourage X, Mail, Eudora

OS の初期設定の E-mail プログラムとして指定されているアプリケーションを使って、E-mail の送信を行います。E-mail ソフトは、［コントロール パネル］から［インターネット オプション］を開き、［プログラム］タブの［電子メール］（Windows）または、Mail を起動して［環境設定］を開き、［一般］の［デフォルトメールソフト］（Macintosh）で変更できます。

その他：オンラインアルバムの登録設定 (1/3)

PictureProject に登録した静止画の写真ファイルは、ニコン イメージング（http://www.nikon-image.com/jpn/index.htm）のニコン オンラインアルバムへ登録できます。なお、ニコン オンラインアルバムのご利用にあたっては、会員登録が必要です。

また、ニコン オンラインアルバムの詳細については、当社 Web ページ（http://album.nikon-image.com/nk/）の「ヘルプ」および「FAQ」をご確認ください。

写真を登録する手順は、「これだけは覚えておきたい PictureProject」の「写真をみんなに見せよう」をご覧ください。ここでは、順番に表示される設定ダイアログの設定内容を説明します。

写真をオンラインアルバムに登録する場合のご注意

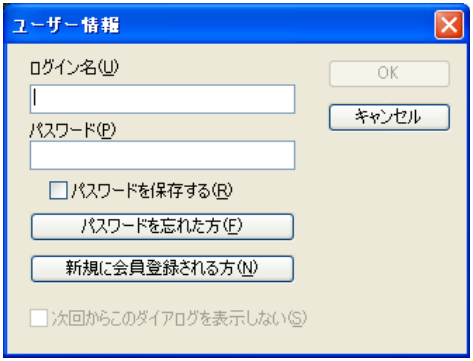
写真をオンラインアルバムに登録する場合、ご使用のパソコンがインターネットに接続できる環境である必要があります。また、インターネットサービスプロバイダの使用料や電話料金がかかることがあります。

接続状態の解除について

モデムや ISDN のターミナルアダプタでダイアルアップ接続をしてオンラインアルバムに登録する場合、オンラインアルバムへの写真の登録が終了しても、PictureProject は接続状態の解除を行いません。手動で接続状態の解除を行ってください。

[ユーザー情報] ダイアログ

写真を登録するときの［ログイン］ダイアログです。



ログイン名

「ニコン オンラインアルバム」の会員登録時に登録したログイン名を入力します。

パスワード

「ニコン オンラインアルバム」の会員登録時に登録したパスワードを入力します。

［パスワードを保存する］：

チェックボックスをオン（☑）にすると、パスワードが保存され、次回のニコン オンラインアルバムへの登録時にパスワードの入力は不要となります。

［パスワードを忘れた方］／［新規に会員登録される方］ボタン：

［ニコン オンラインアルバム］のホームページに接続します。必要事項を記入してください。

次回からこのダイアログを表示しない

チェックボックスをオン（☑）にすると、次回のニコン オンラインアルバムへの登録時にこのダイアログは表示されません。この項目は、［パスワードを保存する］チェックボックスがオン（☑）の場合に選択できます。

ダイアログを再表示させる場合は、オプション（環境設定）の［一般］パネルにある［ダイアログ画面］の［リセット］ボタンをクリックしてください。

その他：オンラインアルバムの登録設定 (2/3)

[オンラインアルバム プレビュー] ダイアログ

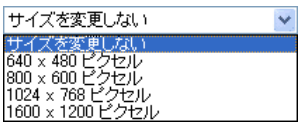
ニコン オンラインアルバムへ登録する写真に付けるタイトルなどを設定するダイアログです。

[タイトル] ／ [キーワード] ／ [コメント]

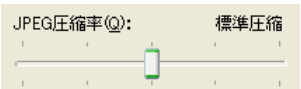
各写真ごとに [タイトル]、[キーワード]、[コメント] を付けることができます。写真の切り換えは、◀ ／ ▶ ボタンで行います。[タイトル] に何も入力しなかった場合は、写真の名前（ファイル名ではありません）がタイトルとなります。

オプション（すべての写真に適用）

ニコン オンラインアルバムへの登録時の写真サイズを設定します。元のサイズよりも大きいサイズは選択できません。なお、この設定は、登録する全写真に対して有効となります。



[詳細を表示] ボタンをクリックすると、登録時の写真の圧縮率を設定する [JPEG 圧縮率] スライダが表示されます。



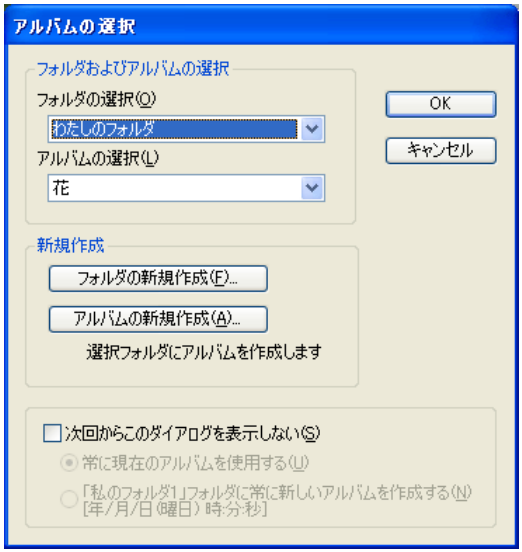
次回からこのダイアログを表示しない

チェックボックスをオン（☑）にすると、次回のニコン オンラインアルバムへの登録時にこのダイアログは表示されません。

ダイアログを再表示させる場合は、オプション（環境設定）の [一般] パネルにある [ダイアログ画面] の [リセット] ボタンをクリックしてください。

[アルバムの選択] ダイアログ

ニコン オンラインアルバムに登録するときのフォルダとアルバムを選択するダイアログです。



フォルダの選択

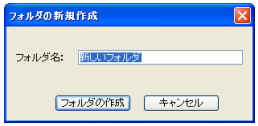
「ニコン オンラインアルバム」で作成済みのフォルダから、写真を登録するアルバムのあるフォルダを選択します。

アルバムの選択

[フォルダの選択] で選択したフォルダにあるアルバムの中から、写真を登録するアルバムを選択します。

その他：オンラインアルバムの登録設定 (3/3)

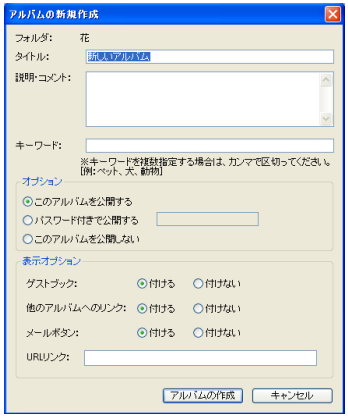
[フォルダの新規作成] ボタン



[フォルダの新規作成] ボタンをクリックすると、[フォルダの新規作成] ダイアログが表示されます。

[フォルダの新規作成] ダイアログで、フォルダ名を入力して [フォルダ作成] ボタンをクリックすると、「ニコン オンラインアルバム」に新規フォルダが作成されます。新規に作成したフォルダは、作成後、選択しなくても自動的に写真を登録するフォルダとなります。

[アルバムの新規作成] ボタン



[アルバムの新規作成] ボタンをクリックすると、[アルバムの新規作成] ダイアログが表示されます。

[アルバムの新規作成] ダイアログでアルバムのタイトル、説明・コメント、キーワードなどを入力して、[アルバム作成] ボタンをクリックすると、選択しているフォルダに新しいアルバムが作成されます。新規に作成したアルバムは、作成後、選択しなくても自動的に写真を登録するアルバムとなります。

次回からこのダイアログを表示しない

チェックボックスをオン (☑) にすると、次回のニコン オンラインアルバムへの登録時にこのダイアログは表示されません。また、常に現在のアルバムを使用するか、常に新しいアルバムを作成するかを選択できるようになります。

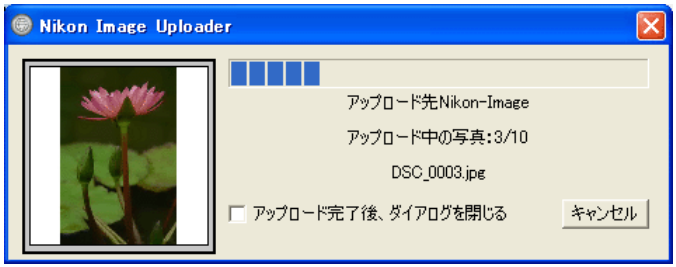
ダイアログを再表示させる場合は、オプション (環境設定) の [一般] パネルにある [ダイアログ画面] の [リセット] ボタンをクリックしてください。

常に現在のアルバムを使用する：
[選択されているアルバム] が登録先となります。

「私のフォルダ 1」フォルダに常に新しいアルバムを作成する：
登録するたびに新しいアルバムが作成され、登録先となります。アルバム名は「年月日曜日時分秒」となります。

[Nikon Image Uploader] ダイアログ

オンラインアルバムへの登録の進行状況を示すダイアログです。



アップロード完了後、ダイアログを閉じる

登録中にチェックボックスをオン (☑) にすると、登録が正常に完了した後に、このダイアログが自動的に閉じます。登録中にエラーが生じた場合は、[キャンセル] ボタンをクリックするまで、ダイアログは閉じません。

その他：ディスク作成について

ディスク作成機能のサポートについて

ご使用の OS と書き込み方法によってサポートしているディスクが異なります。

	追加書き込みまたは書き換えしない場合		追加書き込みまたは書き換えする場合	
	Windows	Macintosh	Windows	Macintosh
DVD-R	✓	✓	✓（※）	—
DVD-RW	✓	✓	✓（※）	—
DVD+R	✓	✓	✓（※）	—
DVD+RW	✓	✓	—	—
CD-R	✓	✓	✓	✓
CD-RW	✓	✓	✓	✓

✓：サポート，—：未サポート

※ Windows XP/2000 で追加書き込み、または書き換えを行った DVD は、Windows Me/98SE では表示できません。

DVD-RAM について

ディスク作成機能は、DVD-RAM には対応していません。

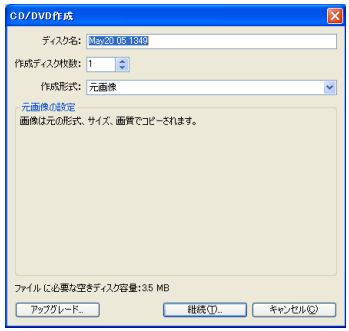
PictureProject 以外で作成したディスクについて

PictureProject 以外を使って作成したディスクに追加書き込みはできません。書き換え可能なディスクのときは、ディスク内のすべてのデータを消去してディスクを作成することができます。

ディスク作成の設定

［ディスク作成］ダイアログで、ディスク作成に関する設定を行います。

[CD/DVD 作成] ダイアログ



ディスク名

作成するディスクの名称を入力できます。初期設定では、作成日時が入力されています。

作成ディスク枚数

作成するディスクの枚数を設定できます。▲ をクリックすると、数値が 1 ずつ増えます。▼ をクリックすると、数値が 1 ずつ減ります。テキストボックスに直接数値を入力することもできます。

作成形式

ディスク作成の形式を選択します。

元画像

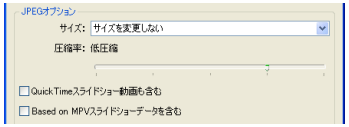
選択している写真のファイル形式、サイズ、画質のままのデータをディスクにコピーします。この形式は、デザインモードのディスク作成では使用できません。

最適化された JPEG 画像

JPEG 形式に変換したデータをディスクにコピーします。この形式を選択した場合は、JPEG オプションも指定できます。

その他：ディスク作成について (2/3)

JPEG オプション



サイズ：JPEG に変換する写真のサイズを選択します。

圧縮率：JPEG の圧縮率をスライダの移動で設定します。

QuickTime スライドショー動画も含む：チェックボックスをオン（☑）にすると、QuickTime スライドショーで作成した動画も保存します。ファイル名は「Slideshow.mov」です。この機能で保存した動画は PictureProject に登録することはできません。作成したディスク内のファイルを直接、再生してください。

Based on MPV スライドショーデータを含む：チェックボックスをオン（☑）にすると、Based on MPV（Music-Photo-Video）互換の DVD プレーヤーで再生できるスライドショーデータを保存します（MPV-IS には対応しておりません）。ファイル名は「album.pvm」です。

[アップグレード] ボタン

[アップグレード] ボタンをクリックすると、ディスク作成機能のアップグレードに関する情報が表示されます。

[キャンセル] ボタン

[キャンセル] ボタンをクリックすると、設定を保存しないで [CD/DVD 作成] ダイアログを閉じます。

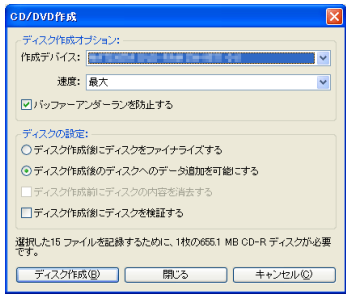
[継続] ボタン

[継続] ボタンをクリックすると、次の [CD/DVD 作成] ダイアログが表示されます。

MPV（Music-Photo-Video）規格

MPV 再生リストを作成すると、静止画、動画使った MPV 互換の DVD や CD を記録することができ、MPV 互換の DVD プレーヤーで再生することができます。

[CD/DVD 作成] ダイアログ



ディスク作成オプション

作成デバイス：ディスク作成に使用するパソコンの CD/DVD ドライブをメニューから選択できます。

速度：ディスクに書き込む速度をメニューから選択できます。ご使用のドライブとディスクに応じた書き込み速度が選択できます。

バッファーアンダーランを防止する：チェックボックスをオン（☑）にすると、ドライブへの連続したデータ転送が追いつかない場合に、書き込みを一時停止してデータを再蓄積してから書き込みを再開します。このオプションはご使用の CD/DVD ドライブにバッファーアンダーランの防止機能がある場合に使用できます。

ディスクの設定

[ディスク作成後にディスクをファイナライズする] または [ディスク作成後のディスクへのデータ追加を可能にする] のいずれかを選択できます。[ディスク作成後にディスクをファイナライズする] を選択すると、追加データの書き込みができなくなります。

ディスク作成前にディスクの内容を消去する：チェックボックスをオン（☑）にすると、ディスク作成前にディスクの内容を消去してからディスク作成を行います（ディスク内にあるすべてのデータが消去されますので、ディスク内のデータをご確認のうえご使用ください）。このオプションは作成するディスクが CD-RW/DVD-RW/DVD+RW の場合に使用できます。DVD-RW の場合、ディスク作成後のディスクへのデータ追加を可能にすると、20 分以上の時間がかかります。

ディスク作成後にディスクを検証する：チェックボックスをオン（☑）にすると、ディスク作成後に、自動的にディスク検証を行います。

その他：ディスク作成について (3/3)

[ディスク作成] ボタン

ボタンをクリックすると、保存（書き込み）を開始します。CD/DVD ドライブに書き込み可能なディスクが入っていない場合や書き込み機能がある CD/DVD ドライブが見つからない場合、このボタンは使用できません。

[閉じる] ボタン

[閉じる] ボタンをクリックすると、設定を保存して前の [CD/DVD 作成] ダイアログに戻ります。

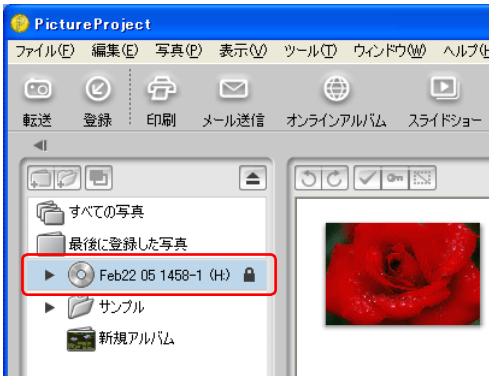
[キャンセル] ボタン

[キャンセル] ボタンをクリックすると、ディスク作成を中止します。

作成したディスクの参照について

Ver. 1.5 以降の PictureProject で作成された CD/DVD ディスクは、ディスクをパソコンのドライブに挿入したときに PictureProject に登録しなくても PictureProject でディスクの中身を参照できます。

ディスクを挿入すると、アルバム表示エリアに アイコンが表示されます。アイコンを選択すると、ディスクの中身が参照できます。



複数のフォルダにある写真を一度に保存する場合

複数のフォルダにある写真を一度に保存する場合は、ディスク作成用の新しいフォルダをアルバム一覧に作成して、保存するフォルダ、アルバムまたは写真をディスク作成用のフォルダにコピーしてください。ディスク作成用のフォルダを選択してディスク作成を行うと、アルバム単位でディスク上にフォルダが作成されて写真が書き込まれます。
アルバム一覧で [すべての写真] または [最後に登録した写真] を選択してディスク作成を行うと、フォルダやアルバムの分類が無くなった状態で写真の画像ファイルだけがディスクに書き込まれます。また、同じファイル名があった場合は、ファイル名の最後に新しい連番が追加されて書き込まれます。

ディスクの容量を超える写真を選択した場合

ディスクの容量を超える写真を選択した場合は、複数枚のディスクに分割して書き込みを行います。

ディスク内の写真の編集／デザインについて

ディスク内の写真を編集／デザインすることはできません。編集／デザインする場合は、編集する写真をパソコンにコピーしてください。パソコンにコピーする方法は「これだけは覚えておきたい PictureProject」の「登録：画像を PictureProject に登録しよう」の「**CD-ROM などに保存してある画像を登録するには**」をご覧ください。

Ver. 1.5 より前の PictureProject で作成したディスクについて

PictureProject Ver. 1.5 より前のバージョンで作成したディスクの中身は参照できません。PictureProject で参照する場合は、参照する写真をパソコンにコピーしてください。パソコンにコピーする方法は「これだけは覚えておきたい PictureProject」の「登録：画像を PictureProject に登録しよう」の「**CD-ROM などに保存してある画像を登録するには**」をご覧ください。

その他：Pictmotion の設定（Windows のみ）

[Pictmotion by muvee] ダイアログで、PictureProject で作成する Pictmotion の設定を行います。

[Pictmotion by muvee] ダイアログ

[選択]

[ピクチャ / 動画] ボタン：[ピクチャ / 動画を選択] ダイアログが表示されます。Pictmotion ビデオ作成の写真や動画の選択、不要な写真や動画の削除が行えます。

[音楽] ボタン：[音楽を選択] ダイアログが表示されます。Pictmotion ビデオ作成の音楽が選択できます。

[スタイル] ボタン：[スタイルを選択] ダイアログが表示されます。Pictmotion ビデオ作成のスタイルが選択できます。

[キャプション] ボタン：[キャプションを選択] ダイアログが表示されます。Pictmotion ビデオのタイトルなどが設定できます。

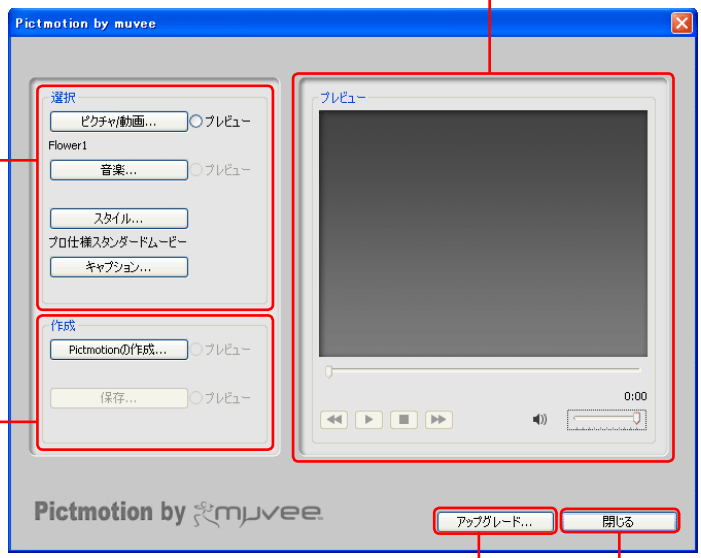
[作成]

[Pictmotion の作成] ボタン：[Pictmotion の作成] ダイアログが表示されます。Pictmotion ビデオ作成を開始します。

[保存] ボタン：[保存] ダイアログが表示されます。作成した Pictmotion ビデオを保存します。

[プレビュー]

[選択] エリアで設定した写真や音楽のプレビューや作成または保存した Pictmotion ビデオのプレビューを見ることができます。



[アップグレード] ボタン
[アップグレード] ボタンをクリックすると、Pictmotion 機能のアップグレードに関する情報が表示されます。

[閉じる] ボタン
[Pictmotion] ダイアログを閉じます。

その他：Pictmotion の設定（Windows のみ）

[ピクチャ / 動画を選択] ダイアログ

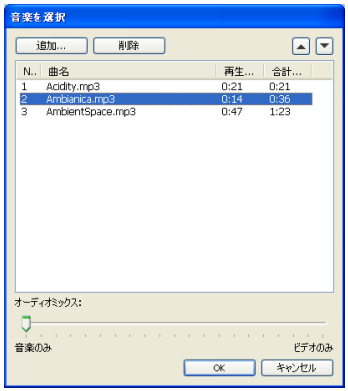
Pictmotion ビデオ作成に使用する写真や動画が表示されます。

[削除]：写真（動画）を選択してボタンをクリックすると、Pictmotion ビデオ作成に使用する写真（動画）から削除されます。

[復元]：ボタンをクリックすると、削除した写真（動画）が再表示されます。

▲▼：選択した写真（動画）の表示順序を移動できます。[復元] ボタンをクリックすると、ここで移動した表示順は元の状態に戻ります。

[音楽を選択] ダイアログ



Pictmotion ビデオ作成に使用する音楽を選択できます。

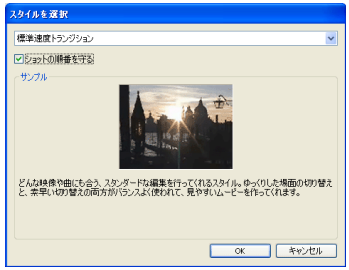
[追加]：ボタンをクリックすると、Pictmotion ビデオ作成に使用する音楽を追加できます。使用できる音楽ファイル形式の拡張子は、.wav、.mp3、.wma、.m4a です。

[削除]：音楽ファイルを選択してボタンをクリックすると、Pictmotion ビデオ作成に使用する音楽から削除することができます。

▲▼：選択した音楽の再生順序を移動できます。

[オーディオミックス]：選択した動画の音声と、追加した音楽との混合の割合を設定できます。スライダを一番左側に移動すると追加した音楽や音声のみが、スライダを一番右側に移動すると動画に録音されている音声のみが Pictmotion ビデオ作成に使用されます。

[スタイルを選択] ダイアログ

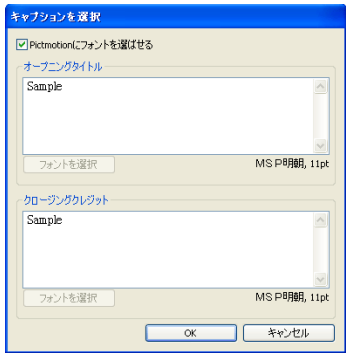


Pictmotion ビデオ作成に使用されるスタイルを選択できます。

使用できるスタイルは [標準速度トランジション]、[セピア]、[ミュージックビデオ] の 3 種類です。[スタイルを追加] を選択すると、Pictmotion 機能のアップグレードに関する情報が表示されます。

[ショットの順番を守る]：チェックボックスをオン（☑）にすると、[ピクチャ / 動画を選択] ダイアログに表示されている写真や動画の順番で Pictmotion ビデオが作成されます。

[キャプションを選択] ダイアログ



オープニングタイトル：オープニング画面のタイトルを設定できます。

クロージングクレジット：エンディング画面の文字を設定できます。

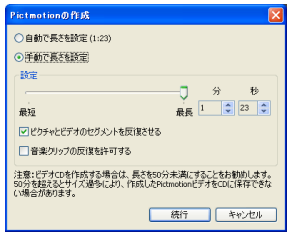
[Pictmotion にフォントを選ばせる]：チェックボックスをオン（☑）にすると、フォントは自動的に設定されます。オフにすると、[フォントを選択] ボタンをクリックしてフォントを指定できます。

[OK] / [キャンセル] ボタン

各ダイアログの [OK] ボタンをクリックすると設定した内容が反映され、[キャンセル] ボタンをクリックすると設定した内容は反映されずに各ダイアログを閉じます。

その他：Pictmotion の設定（Windows のみ）

[Pictmotion の作成] ダイアログ



作成した Pictmotion ビデオの再生時間を［自動で長さを設定］または［手動で長さを設定］から選択できます。

［自動で長さを設定］：自動で再生時間を設定します。

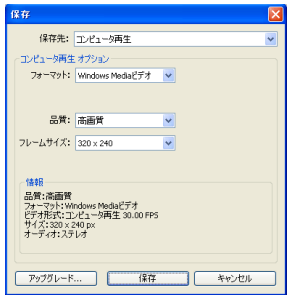
［手動で長さを設定］：Pictmotion ビデオの再生時間を設定できます。スライダを左右に移動させるか、ボタンで分秒をそれぞれ設定します。

［ピクチャとビデオのセグメントを反復させる］チェックボックスをオン（☑）にすると、設定した時間内で選択している写真を繰り返し表示します。［音楽クリップの反復を許可する］チェックボックスをオン（☑）にすると、設定した時間内で指定している音楽を繰り返し演奏します。

［続行］ボタンをクリックすると Pictmotion ビデオ作成を開始し、［キャンセル］ボタンをクリックすると Pictmotion ビデオ作成を中止します。

[保存] ダイアログ

作成した Pictmotion ビデオはパソコンのハードディスクまたは E メール添付用として保存できます。



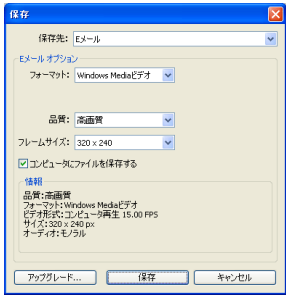
コンピュータ再生：作成した Pictmotion ビデオはコンピュータに保存されます。

フォーマット：保存形式を［Windows Media ビデオ］または［MPEG1］から選択できます。

ビデオ形式：［フォーマット］で［MPEG1］を選択したときのみ表示されます。テレビの映像信号方式を［NTSC］（通常、日本国内でご使用の場合はこちらを選択します）または［PAL］から選択できます。

品質：保存するファイルの画質を選択できます。

フレームサイズ：［フォーマット］で［Windows Media ビデオ］を選択したときのみ表示されます。保存するファイルのフレームサイズを選択できます。



E メール：作成した Pictmotion ビデオが添付され、E-mail ソフトが起動します。

フォーマット：［Windows Media ビデオ］のみ選択できます。

品質：保存するファイルの画質を選択できます。

フレームサイズ：保存する動画のフレームサイズを選択できます。

コンピュータにファイルを保存する：チェックボックスをオン（☑）にすると、パソコンにファイルを保存した後に E-mail ソフトが起動し添付されます。

［保存］ボタンをクリックすると保存を開始し、［キャンセル］ボタンをクリックすると保存を中止します。［アップグレード］ボタンをクリックすると、Pictmotion 機能のアップグレードに関する情報が表示されます。

動画を使用して Pictmotion ビデオを作成する場合

動画を使用して Pictmotion ビデオを作成する場合は、作成する Pictmotion ビデオの縦横比に合った動画を使用してください。縦横比が異なる動画（90 度回転された動画など）を使用すると、［Pictmotion］ダイアログで表示される［サイズ］に縦横比が変形された映像になりますのでご注意ください。

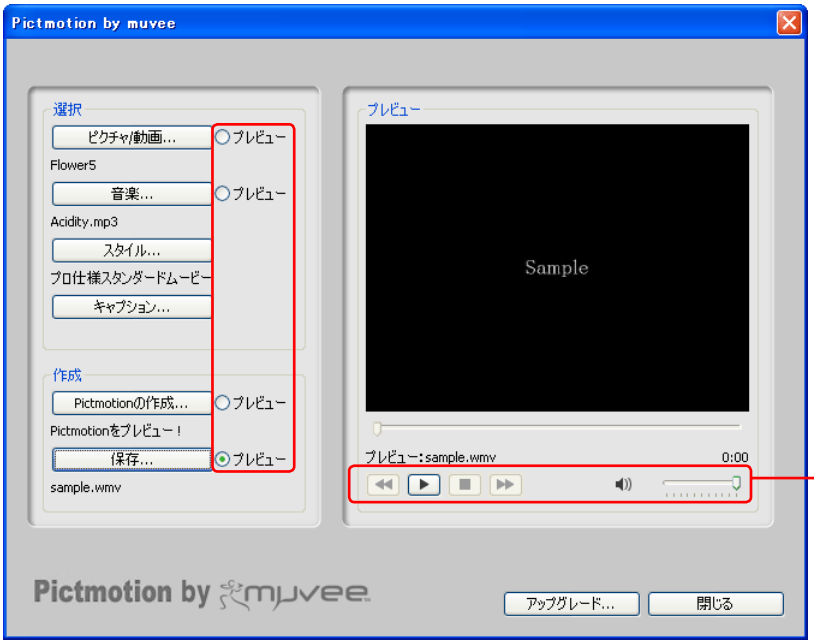
使用できる E-mail ソフトについて

Outlook Express, Outlook, Eudora

その他：Pictmotion の設定（Windows のみ）

[プレビュー] エリア

[ピクチャ / 動画] または [音楽] で選択している写真や音楽、作成した Pictmotion ビデオ、保存した Pictmotion ビデオのプレビューを再生できます。それぞれのボタンの右側にある [プレビュー] が選択されている（◉）プレビューが再生されます。

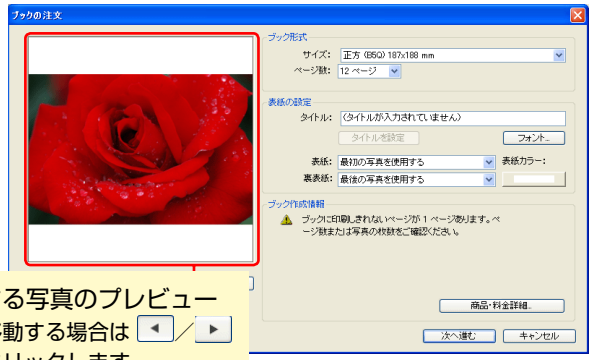


	ピクチャ / 動画		音楽	Pictmotion の作成 / 保存
	写真	動画		
◀◀	前の写真 / 動画へ		前の音楽へ	―
▶/❚❚	―	再生 / 一時停止	再生 / 一時停止	再生 / 一時停止
■	―	停止	停止	停止
▶▶	次の写真 / 動画へ		次の音楽へ	―
🔊	―	ミュート	ミュート	ミュート
	―	ボリューム	ボリューム	ボリューム

その他：製本の設定

[ブックの注文] ダイアログ

[ブックの注文] ダイアログで、製本に関する設定を行います。



本を作成する写真のプレビュー
ページを移動する場合は ◀ / ▶ ボタンをクリックします。

[ブック形式]

サイズ：作成する本のサイズを選択します。

ページ数：作成する本の総ページ数を設定します。

[表紙の設定]

タイトル：表紙と背表紙に入れるタイトルを入力します（デザインモードから製本する場合は、背表紙のみとなります）。[タイトルを設定] ボタンをクリックすると、表紙にタイトルが入ります。[フォント] ボタンをクリックすると、フォントやサイズが指定できます（背表紙のフォントサイズは固定です）。[ブックのプレビュー] ダイアログにてご確認ください。

表紙：デザインモードから製本する場合は、表紙として [デザインの最初のページを使用する] ことができます。整理モードから製本する場合は、表紙として [最初の写真を使用する] ことができます。

裏表紙：デザインモードから製本する場合は、裏表紙として [デザインの最後のページを使用する] ことができます。整理モードから製本する場合は、裏表紙として [最後の写真を使用する] ことができます。

表紙カラー：表紙と裏表紙の色を設定できます（整理モードから製本する場合のみ）。

[ブック作成情報]

設定した内容の不具合の情報が表示されます。

商品・料金詳細：ボタンをクリックすると、アスカネット社のホームページが表示されます。

[次へ進む] ボタン

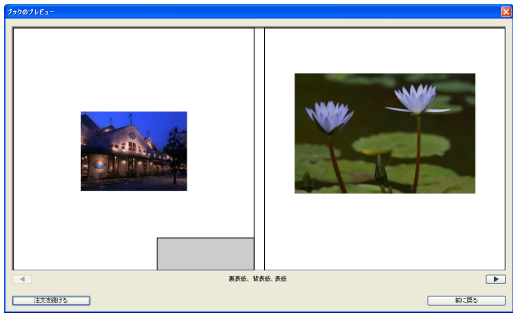
設定した内容で [ブックのプレビュー] ダイアログを表示します。

[キャンセル] ボタン

ブックの注文を中止し、[ブックの注文] ダイアログを閉じます。

[ブックのプレビュー] ダイアログ

[ブックのプレビュー] ダイアログでは、[ブックの注文] ダイアログで設定した内容のプレビューを確認できます。



[注文を続ける] ボタン

現在の状態のデータがアスカネットにアップロードされます。インターネットを通じてブラウザに表示される画面でブックの注文を行ってください。

[前に戻る] ボタン

[ブックの注文] ダイアログに戻り、設定をやり直すことができます。

株式会社 アスカネットのホームページ

株式会社アスカネット http://www.mybook.co.jp/nikon

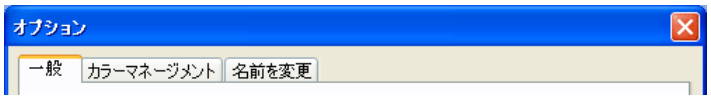
その他：オプション（環境設定）

［ツール］メニューの［オプション］（Windows）または［PictureProject］メニューの［環境設定］（Macintosh）を選択すると、［オプション（環境設定）］ダイアログが表示されます。

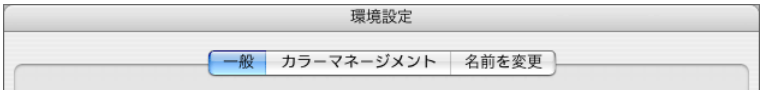
Windows

Macintosh

［オプション（環境設定）］ダイアログには、［一般］、［カラーマネージメント］、［名前を変更］のパネルがあります。



Windows

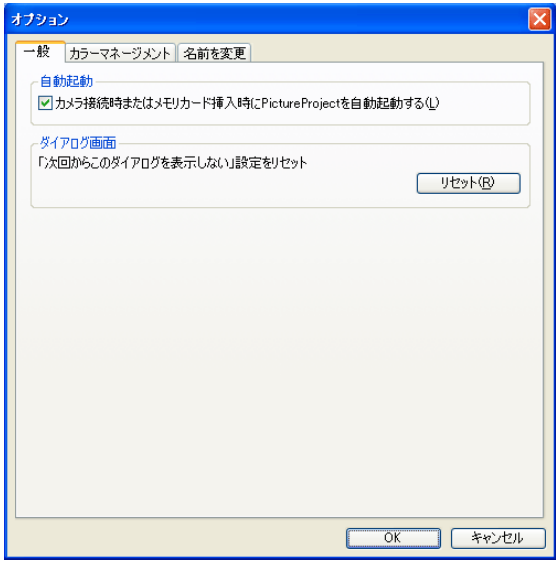


Macintosh

オプション（環境設定）で変更した各項目は、設定の変更後に［オプション（環境設定）］ダイアログの［OK］ボタンをクリックした時点で更新されます。［キャンセル］ボタンをクリックすると、設定は変更されず、［オプション（環境設定）］ダイアログを表示する前の設定のままです。

［一般］パネル

［一般］パネルでは、PictureProject の起動方法などを設定します。



自動起動

［カメラ接続時またはメモリカード挿入時は PictureProject を自動起動する］チェックボックスをオン（☑）にすると、カメラとパソコンをケーブルで接続して、カメラの電源スイッチをオンにしたとき、またはカードリーダ／カードスロットにメモリカードを挿入したときに、PictureProject Transfer が自動的に起動します。

ダイアログ画面

［リセット］ボタンをクリックすると、各ダイアログで設定した［次回からこのダイアログを表示しない］の各ダイアログが、再び表示されるようになります。

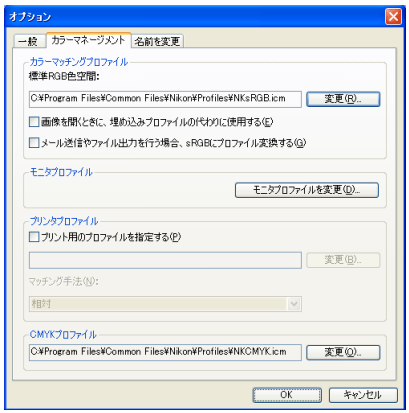
その他：オプション（環境設定）

[カラーマネージメント] パネル

[カラーマネージメント] パネルでは、モニタ上での写真の表示、RGB や CMYK 色空間のプロファイル、印刷用のプロファイルおよび色空間の変換に関する設定に使用するカラーマネージメントプロファイルを指定します。

Windows

カラーマッチングプロファイル



[標準 RGB 色空間]

写真を扱う際の作業用（出力）色空間を設定します。[変更] ボタンをクリックして RGB プロファイルを指定します。[画像を開くときに、埋め込みプロファイルの代わりに使用する] のチェックボックスをオン（☑）にすると、標準 RGB 色空間で設定された色空間が作業用色空間となります。チェックボックスをオフ（☐）にすると、写真ファイルに埋め込まれているプロファイルが作業用色空間となります。

[メール送信やファイル出力を行う場合、sRGB にプロファイル変換する]

チェックボックスをオン（☑）にすると、写真をメール送信するとき、ファイル出力するときに、写真の色空間を sRGB にプロファイル変換します。写真の色空間がすでに sRGB の場合は、プロファイル変換は行われません。この設定は PictureProject のみで使用されます。

[カラーマネージメント] パネルの設定

[カラーマネージメント] パネルの設定の変更は、別売の Nikon Capture にも反映されます。また [モニタプロファイル] の設定は OS の設定を変更するため Nikon 製のソフトウェア以外にも影響します。

モニタプロファイル

ご使用のモニタの特性を補正するために使われるディスプレイプロファイルを設定します。変更する場合は、[モニタプロファイルを変更] ボタンをクリックし、OS の [画面のプロパティ] ウィンドウの [設定] パネルの [詳細設定] ボタンをクリックすると、ディスプレイのプロファイルウィンドウが開きます。このプロファイルウィンドウの [色の管理] パネルの [追加] ボタンをクリックして、ディスプレイプロファイルを指定します。

[プリンタプロファイル]

写真を印刷する際に使用するプリンタプロファイルを設定します。現在適用中の RGB 色空間をそのまま使用する場合は、[プリント用のプロファイルを指定する] チェックボックスをオフ（☐）にします。プリンタプロファイルを使用して印刷する場合は、[プリント用のプロファイルを指定する] チェックボックスをオン（☑）にして、[変更] ボタンをクリックしてプリンタプロファイルを指定します。

プリンタプロファイルを設定した場合、設定したプリンタプロファイルが持つ色域に近似させるための変換方法（マッチング方法）を [知覚的]、[相対] から選択できます。

[相対]： 選択した写真の色が、設定したプリンタプロファイルが持つ色域内にある場合は、色の変更を行いませんが、設定したプリンタプロファイルが持つ色域外にある場合には、できるだけ近い色に置き換えます。

[知覚的]： 選択した写真の色が、設定したプリンタプロファイルが持つ色域の外にある場合にプリンタプロファイルの色域内に収まるように写真の色全体を圧縮します。

ただし、プロファイルにより効果の差が生じない場合があります。通常プリンタ用プロファイルのみがこの機能をサポートしています。詳細はプロファイルの作成元にお問い合わせください。

[CMYK プロファイル]

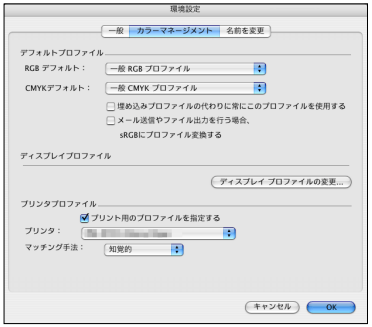
TIFF-CMYK の形式の写真を扱う場合に、RGB データを CMYK データに変換するために使用される CMYK プロファイルを設定します。[選択] ボタンをクリックし、CMYK プロファイルを指定します。

その他：オプション（環境設定）

Macintosh

デフォルトプロファイル

写真を開いたり、写真の保存や変換を行うときに使用する、色空間プロファイル（ICC プロファイル）を設定します。



RGB デフォルト：

PictureProject で使用する **RGB 用の色空間プロファイル**を選択できます。［埋め込みプロファイルの代わりに常にこのプロファイルを使用する］チェックボックスをオン（☑）にすると、ここで設定したプロファイルが PictureProject で画像を扱う際の作業用（出力）色空間となります。チェックボックスをオフにすると、画像ファイルに埋め込まれているプロファイルが作業用色空間となります。

CMYK デフォルト：

PictureProject で使用する CMYK 用の色空間プロファイルを選択できます。［埋め込みプロファイルの代わりに常にこのプロファイルを使用する］チェックボックスをオン（☑）にすると、ここで設定したプロファイルを使用して RGB データを CMYK データに変換します。チェックボックスをオフにすると、画像ファイルに埋め込まれているプロファイルが使用されます。

［カラーマネージメント］パネルの設定

［カラーマネージメント］パネルの設定の変更は、別売の Nikon Capture にも反映されます。また［ディスプレイプロファイル］の設定は OS の設定を変更するため Nikon 製のソフトウェア以外にも影響します。

埋め込みプロファイルの代わりに常にこのプロファイルを使用する

チェックボックスをオン（☑）にすると、PictureProject で開いた写真は、常に［RGB デフォルト］、［CMYK デフォルト］で指定されているプロファイルを使用して表示されます。この設定は、別売の Nikon Capture にも反映されます。

［メール送信やファイル出力を行う場合、sRGB にプロファイル変換する］

チェックボックスをオン（☑）にすると、写真をメール送信するとき、ファイル出力するときに、写真の色空間を sRGB にプロファイル変換します。写真の色空間がすでに sRGB の場合、色空間の変換は行われません。この設定は PictureProject のみで使用されます。

ディスプレイ プロファイル

ディスプレイ表示の色空間プロファイルを設定します。

［ディスプレイプロファイルの変更］ボタン

ボタンをクリックすると、［システム環境設定］の［ディスプレイ］が開きます。ここで、［カラー］パネルを選択して、ディスプレイのプロファイルを参照および変更することができます。

［プリンタプロファイル］

写真を印刷する際に使用するプリンタプロファイルを設定します。現在適用中の RGB 色空間をそのまま使用する場合は、［プリント用のプロファイルを指定する］チェックボックスをオフにします。プリンタプロファイルを使用して印刷する場合は、［プリント用のプロファイルを指定する］チェックボックスをオン（☑）にして、［プリンタ］からプリンタプロファイルを指定します。

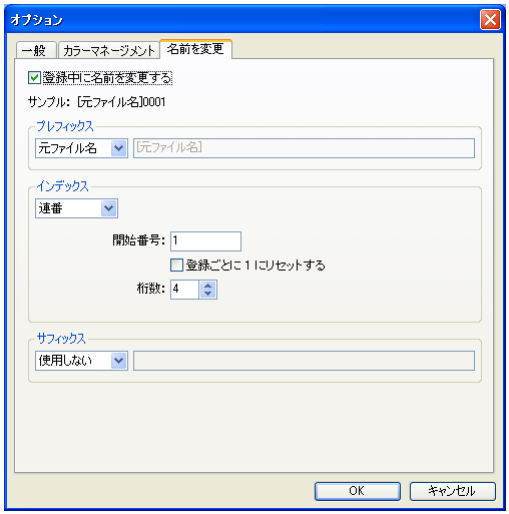
プリンタプロファイルを設定した場合、設定したプリンタプロファイルが持つ色域に近似させるための変換方法（マッチング方法）を［**知覚的**］、［**相対**］から選択できます。

ただし、プロファイルにより効果の差が生じない場合があります。通常プリンタ用プロファイルのみがこの機能をサポートしています。詳細はプロファイルの作成元にお問い合わせください。

その他：オプション（環境設定）／自動アップデート（Nikon Message Center）

[名前を変更] パネル

[名前を変更] パネルでは、写真を PictureProject に登録するときの写真名の変更ルールを設定します。設定内容および設定方法は、「転送：転送時の設定をする」の [転送設定] ダイアログの [名前を変更] パネルと同様です。



[名前を変更] パネル

[名前を変更] パネルの設定は、[登録]、[登録アシスタント] のオプション設定または PictureProject Transfer の [転送設定] からも設定できます。

自動アップデート

PictureProject をインストールすると、自動的に PictureProject などの更新情報をチェックするニコンメッセージセンター（Nikon Message Center）というソフトウェアがインストールされます。ご使用のパソコンがインターネットに接続されているときに PictureProject を起動すると、ニコンメッセージセンターは PictureProject の更新情報などをチェックします（初期設定）。更新情報がある場合は、Nikon Message Center ダイアログが自動的に表示されます。

メニューから PictureProject を更新する場合

[ヘルプ] メニューから [ソフトウェアのアップデート] を選択しても、新しいバージョンの PictureProject があるかをチェックできます。

ソフトウェアアップデートする場合のご注意

ソフトウェアアップデートする場合、ご使用のパソコンがインターネットに接続できる環境である必要があります。また、インターネットサービスプロバイダの使用料や電話料金がかかることがあります。

接続状態の解除について

モデムや ISDN のターミナルアダプタでダイアルアップ接続をしてソフトウェアアップデートする場合、アップデートが終了しても、PictureProject は接続状態の解除を行いません。手動で接続状態の解除を行ってください。

プライバシーポリシーについて

お客様の個人情報を本サービスにより提供された場合、お客様の同意なしに第三者に開示することはありません。